

平成23年度 神奈川県児童・生徒の問題行動等調査 調査結果一覧 [確定値]

目次

1	暴力行為の状況（公立小・中（中等教育を含む）・高等学校）	・・・ 1
2	いじめの状況（公立小・中（中等教育を含む）・高等・特別支援学校）	・・・ 8
3	不登校児童・生徒の状況（公立小・中（中等教育を含む）学校）	・・・ 15
4	長期欠席者・不登校生徒の状況（公立高等学校）	・・・ 24
5	中途退学者等の状況（公立高等学校）	・・・ 33
6	児童・生徒の自殺の状況（公立小・中（中等教育を含む）・高等学校）	・・・ 37
7	出席停止の状況（公立小・中（中等教育を含む）学校）	・・・ 38
8	教育相談の状況（県・市町村教育委員会）	・・・ 39

平成25年3月

神奈川県教育委員会

1 暴力行為の状況【公立小・中（中等教育学校を含む）高等学校】

(1-1) 暴力行為の発生状況

ア 合計(対教師暴力・生徒間暴力・対人暴力・器物損壊)

区分	学校総数 (校)	学校内				学校外				計	
		発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	860	238	27.7	1,222	896	69	8.0	93	114	1,315	1,010
中学校	416	358	86.1	3,953	2,734	161	38.7	343	374	4,296	3,108
高等学校	160	109	68.1	493	632	27	16.9	40	54	533	686
計	1,436	705	49.1	5,668	4,262	257	17.9	476	542	6,144	4,804

イ 対教師暴力

区分	学校総数 (校)	学校内						学校外						計	
		発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)		加害児童・ 生徒数(人)	被害教師 数(人)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)		加害児童・ 生徒数(人)	被害教師 数(人)	発生件数(件)	
病院				病院						病院					
小学校	860	82	9.5	199	18	129	153	5	0.6	5	3	3	4	204	21
中学校	416	202	48.6	694	193	548	592	0	0.0	0	0	0	0	694	193
高等学校	160	37	23.1	61	4	80	60	3	1.9	3	1	3	3	64	5
計	1,436	321	22.4	954	215	757	805	8	0.6	8	4	6	7	962	219

ウ 生徒間暴力

区分	学校総数 (校)	学校内						学校外						計	
		発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)		加害児童・ 生徒数(人)	被害児童・ 生徒数(人)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)		加害児童・ 生徒数(人)	被害児童・ 生徒数(人)	発生件数(件)	
病院				病院						病院					
小学校	860	172	20.0	722	117	647	678	55	6.4	75	19	98	69	797	136
中学校	416	335	80.5	2,170	546	2,226	1,962	138	33.2	278	99	388	306	2,448	645
高等学校	160	97	60.6	254	40	359	267	20	12.5	24	8	35	26	278	48
計	1,436	604	42.1	3,146	703	3,232	2,907	213	14.8	377	126	521	401	3,523	829

エ 対人暴力

区分	学校総数 (校)	学校内						学校外						計	
		発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)		加害児童・ 生徒数(人)	被害者数 (人)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数(件)		加害児童・ 生徒数(人)	被害者数 (人)	発生件数(件)	
病院				病院						病院					
小学校	860	3	0.3	3	2	3	2	13	1.5	13	1	23	15	16	3
中学校	416	7	1.7	10	3	13	10	44	10.6	65	21	89	67	75	24
高等学校	160	5	3.1	7	0	8	7	8	5.0	13	6	16	17	20	6
計	1,436	15	1.0	20	5	24	19	65	4.5	91	28	128	99	111	33

オ 器物損壊

区分	学校総数 (校)	発生学校 数(校)	発生学校数 の割合(%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	860	121	14.1	298	357
中学校	416	235	56.5	1,079	936
高等学校	160	76	47.5	171	238
計	1,436	432	30.1	1,548	1,531

ア～オともに

(注1)学校総数は、平成23年度学校基本調査の数値。高等学校の学校数は、全日制、定時制及び併置校の合計数。

(注2)発生学校数は、のべ数。発生件数のうち 病院の欄は、調査時点で学校が把握している情報に基づき、当該暴力行為により被害者が病院で治療した件数を、発生件数の内数として計上。

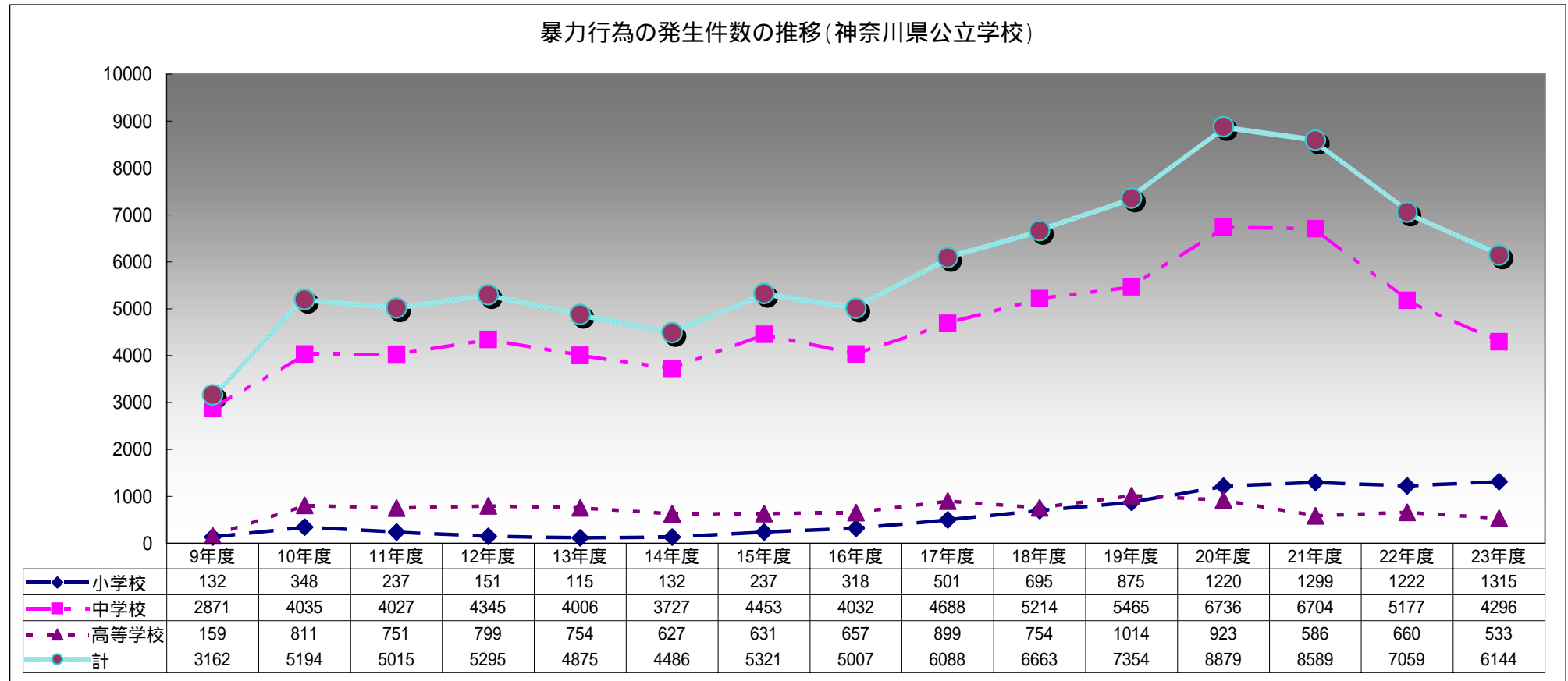
(注3)「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」及び「器物損壊」欄の加害生徒数は、学校内・学校外の区分ごとに実数。

(注4)「合計」欄の発生学校数は、学校内・学校外の区分ごとに実数。

(注5)「合計」欄の加害児童・生徒数は、学校内・学校外の区分ごとに、1人の加害児童・生徒が複数の形態の加害児童・生徒として計上されている場合、実数(1人)として扱っているため、(1-2)学年別・男女別加害児童・生徒数の数値と一致しない。

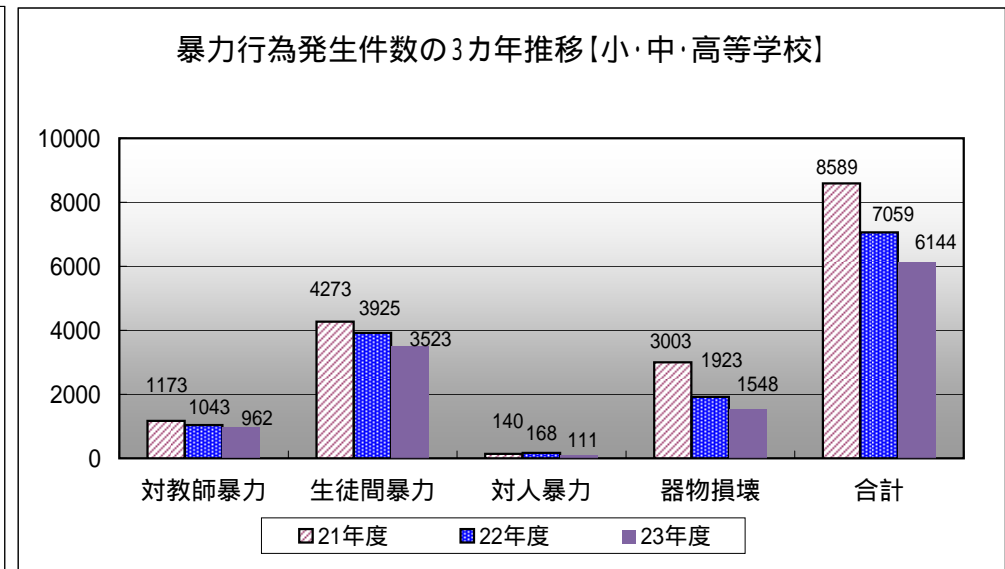
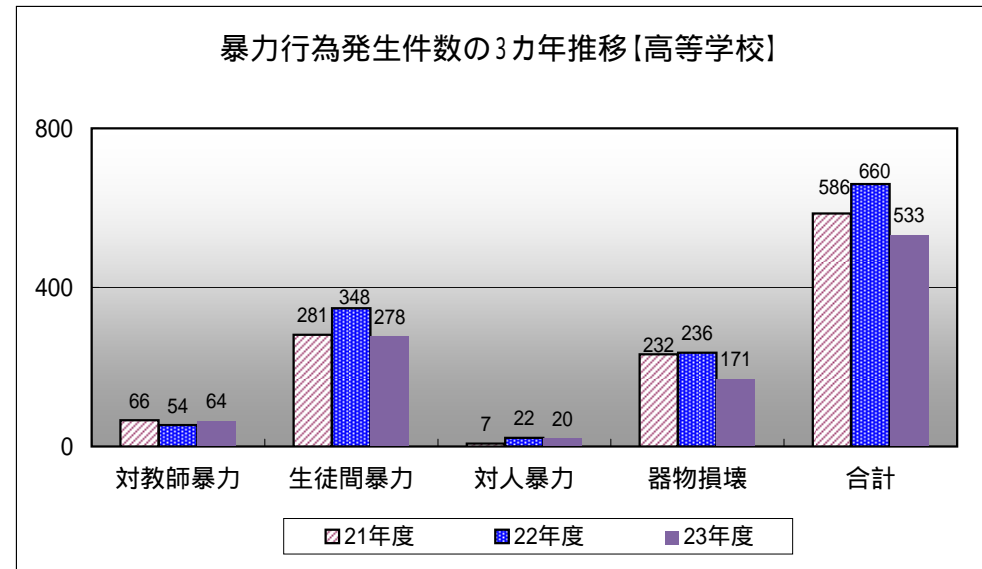
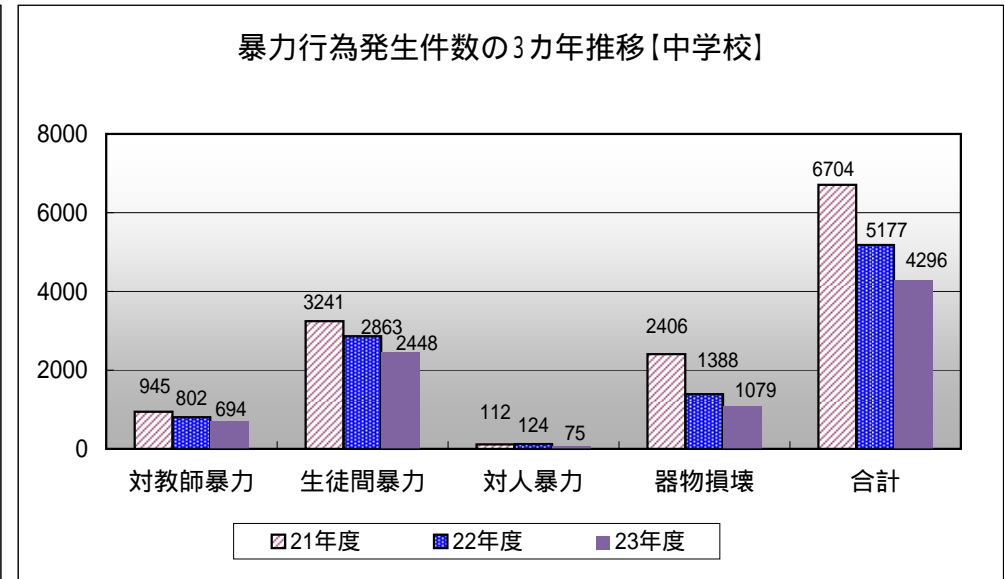
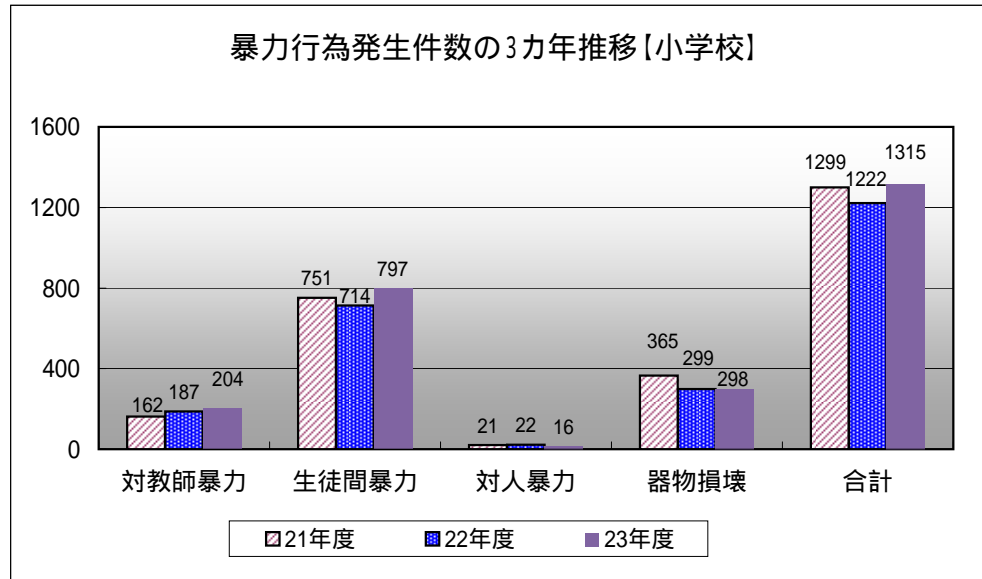
(参考1)

暴力行為の発生件数の推移



(参考2)

暴力行為の発生件数(学校種・形態別)の3カ年推移



(1-2) 学年別・男女別加害児童・生徒数

区分	小学校							中学校				高等学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3年生	計	
男子	55	83	107	192	288	442	1,167	1,122	1,530	1,244	3,896	327	179	134	640	5,703
女子	2	11	6	20	26	28	93	62	122	120	304	65	25	9	99	496
計	57	94	113	212	314	470	1,260	1,184	1,652	1,364	4,200	392	204	143	739	6,199

(注)「計」の欄は、(1-1)暴力行為の発生状況の「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」及び「器物損壊」に計上された加害児童・生徒数の数値を合計したものと一致している。

(1-3) 加害児童・生徒に対する学校の措置別人数

区分	退学・転学						停学			出席停止			自宅学習 自宅謹慎等			訓告			計			加害児童・生徒全体に占める割合(%)			加害児童・生徒数 (再掲)		
	懲戒退学			その他			学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外	小計	内	外	小計	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
									内			外			小計			内			外			小計			
小学校	-	-	-	2	0	2	-	-	-	0	0	0	-	-	-	0	0	0	2	0	2	0.2	0.0	0.2	896	114	1,010
中学校	-	-	-	0	0	0	-	-	-	0	0	0	-	-	-	12	2	14	12	2	14	0.4	0.5	0.5	2,734	374	3,108
高等学校	1	0	1	43	11	54	0	0	0	-	-	-	460	23	483	0	0	0	504	34	538	79.7	63.0	78.4	632	54	686

(注1)「退学・転学」中のその他とは、勸奨・申し出による退学及び転学である。

(注2)「訓告」とは、校長が学校教育法施行規則26条に定める懲戒処分としての「訓告」であることを明示して行ったものであり、事実上の懲戒として行われる単なる「叱責」等は含まれない。

(1-4) 加害児童・生徒に対する関係機関の措置別人数

区分	警察の補導			家庭裁判所の 保護的措置			少年刑務所			少年院			保護観察			児童自立支援 施設			児童相談所			計			加害児童・生徒全体に占める割合(%)		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
小学校	1	4	5	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	3	0	3	5	4	9	9	8	17	1.0	7.0	1.7
中学校	77	70	147	81	49	130	-	-	-	6	16	22	48	35	83	3	5	8	29	7	36	244	182	426	8.9	48.7	13.7
高等学校	2	12	14	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	6	7	0	1	1	0	0	0	4	19	23	0.6	35.2	3.4

(注1)最終的な措置が確定している場合は該当する措置、最終的な措置が確定していない場合は年度末現在の状況を計上。

(注2)「家庭裁判所の保護的措置」には、審判不開始、不処分のほか、調査中、審判中のものが含まれる。

(1-5)加害児童・生徒に対する学校の対応

ア 指導した者

区分	学級担任や他の教職員が指導			養護教諭が指導			校長、教頭が指導			スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリング			その他の者が指導		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
小学校	1,019	116	1,135	201	14	215	425	50	475	36	2	38	67	11	78
中学校	3,501	383	3,884	195	19	214	681	100	781	65	5	70	116	26	142
高等学校	538	41	579	37	4	41	511	34	545	44	2	46	60	1	61
計	5,058	540	5,598	433	37	470	1,617	184	1,801	145	9	154	243	38	281

イ 連携した機関等

区分	警察等の刑事司法機関等と連携した対応			児童相談所等の福祉機関等と連携した対応			病院等の医療機関等と連携した対応			その他の専門的な関係機関等と連携した対応			地域の人材や団体等と連携した対応		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
小学校	16	20	36	37	7	44	39	1	40	53	7	60	8	2	10
中学校	338	186	524	121	47	168	140	33	173	45	24	69	23	5	28
高等学校	4	22	26	2	0	2	6	0	6	7	1	8	1	0	1
計	358	228	586	160	54	214	185	34	219	105	32	137	32	7	39

ウ 指導等の内容

区分	被害者等(被害者の関係者を含む)に対する謝罪指導			友人関係を改善するための指導			ルールの徹底や規範意識を醸成するための指導			個別に学習支援			当該児童・生徒が意欲を持って活動できる場を用意		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
小学校	737	98	835	570	58	628	821	90	911	96	9	105	197	24	221
中学校	2,879	280	3,159	1,605	169	1,774	2,638	308	2,946	130	30	160	288	46	334
高等学校	396	26	422	305	20	325	513	42	555	222	16	238	51	8	59
計	4,012	404	4,416	2,480	247	2,727	3,972	440	4,412	448	55	503	536	78	614

区分	教職員との関係改善			保護者の協力を求めて、家族関係等の改善・調整			その他		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外	
小学校	162	4	166	452	41	493	7	0	7
中学校	531	14	545	1,427	217	1,644	23	2	25
高等学校	109	6	115	220	15	235	7	1	8
計	802	24	826	2,099	273	2,372	37	3	40

ア、イ、ウともに
 (注1)複数選択可。
 (注2)「連携した機関等」には、当該機関の関係団体や関係者を含む。
 なお、「警察等の刑事司法機関等と連携した対応」には「サポートチーム」の取組などを含む。

(1-6) 暴力行為を5回以上繰り返した児童・生徒の状況

暴力行為を5回以上繰り返す児童・生徒の状況

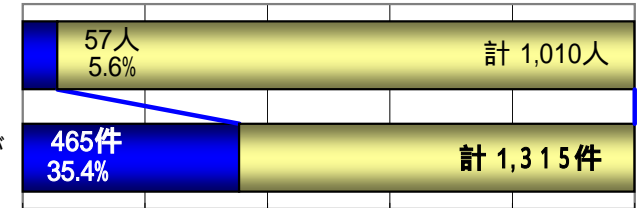
ア 暴力行為を5回以上繰り返した児童・生徒数等

		小学校	中学校
該当児童・生徒数		57	70
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数		465	482
内訳	対教師暴力	125	125
	生徒間暴力	291	247
	対人暴力	4	16
	器物損壊	45	94
加害児童・生徒数のうち該当児童・生徒の割合		5.6	2.2
(再掲) 当該学年における加害児童・生徒数		1,010	3,127
暴力発生件数のうち該当児童・生徒が起こした割合		35.4	11.1
(再掲) 暴力行為発生件数		1,315	4,327

小学校

加害児童総数のうち5回以上暴力行為を起こした児童数の割合

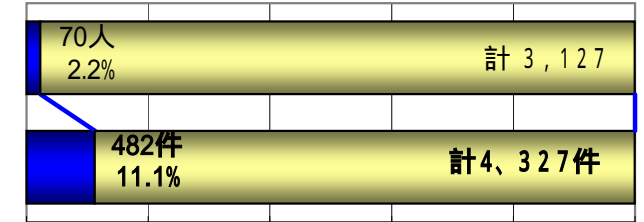
暴力行為発生件数のうち当該児童が起こした暴力行為件数の割合



中学校

加害生徒総数のうち5回以上暴力行為を起こした生徒数の割合

暴力行為発生件数のうち当該生徒が起こした暴力行為件数の割合



0% 20% 40% 60% 80% 100%

(参考)

【小学校学年別人数】

	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		計		
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	計
該当児童・生徒数	1		5		10		18	1	15		7		56	1	57
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数	5		57		78		128	5	132		60		460	5	465
内訳	対教師暴力	2	6	19	49	1	14	34	124	1	125				
	生徒間暴力	3	50	57	69	3	103	6	288	3	291				
	対人暴力	0	0	0	0	0	4	0	4	0	4				
	器物損壊	0	1	2	10	1	11	20	44	1	45				

【中学校学年別人数】

	1年生		2年生		3年生		計		
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	計
該当児童・生徒数	21		24		25		70	0	70
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数	135		180		167		482	0	482
内訳	対教師暴力	37	47	41	125	0	125		
	生徒間暴力	90	99	58	247	0	247		
	対人暴力	3	3	10	16	0	16		
	器物損壊	5	31	58	94	0	94		

イ 繰り返し暴力を起こす理由として考えられる要因

		小学校		中学校		計	
		回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
本人の問題	本人に粗暴的な性格が見受けられる	41	71.9	66	94.3	107	84.3
	本人の規範意識が低いと思われる	37	64.9	60	85.7	97	76.4
家庭の問題	養育放棄(ネグレクト)が背景にあるように思われる	8	14.0	21	30.0	29	22.8
	ネグレクト以外の児童虐待が背景にあるように思われる	6	10.5	7	10.0	13	10.2
	家族関係のなかでのストレスや葛藤がある	30	52.6	42	60.0	72	56.7
学校の問題	友達との人間関係をうまく構築できない	34	59.6	31	44.3	65	51.2
	教員との信頼関係が崩れたからだと思われる	22	38.6	14	20.0	36	28.3
	校内での非行グループ化が背景にある	5	8.8	25	35.7	30	23.6
	卒業生や校外の非行グループとの繋がりが背景にある	3	5.3	32	45.7	35	27.6
	授業を理解できないことが原因と思われる	17	29.8	29	41.4	46	36.2
その他	その他	7	12.3	9	12.9	16	12.6

(注1)複数回答のため、回答数の合計は該当児童・生徒数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における加害児童・生徒数に対する割合。

5回以上該当者数	小学校	57	中学校	70	合計	127
----------	-----	----	-----	----	----	-----

2 いじめの状況【公立小・中（中等教育学校を含む）・高・特別支援学校】

(2-1)いじめの認知学校数・認知件数

区分	公立学校総数: A(校)	認知学校数: B(校)	比率: B/A×100(%)	認知件数: C(件)	1校あたりの認知 件数:C/A(件)	認知していない 学校数:D(校)	比率: D/A×100(%)
小学校	860	470	54.7	1,992	2.3	390	45.3
中学校	416	351	84.4	2,157	5.2	65	15.6
高等学校	185	77	41.6	124	0.7	106	57.3
特別支援学校	44	5	11.4	10	0.2	39	88.6
計	1,505	903	60.0	4,283	2.8	600	39.9

(注1)いじめの定義

本調査において、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童・生徒の立場に立って行うものとする。
「いじめ」とは、「当該児童・生徒が一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」とする。
なお、起こった場所は学校内外を問わない。

(注2)調査対象:公立小・中・高等・特別支援学校

(注3)学校総数は、高等学校の全定併置校を全日制、定時制をそれぞれ1校(計2校)として計上しているため、学校基本調査の数値と一致しない。

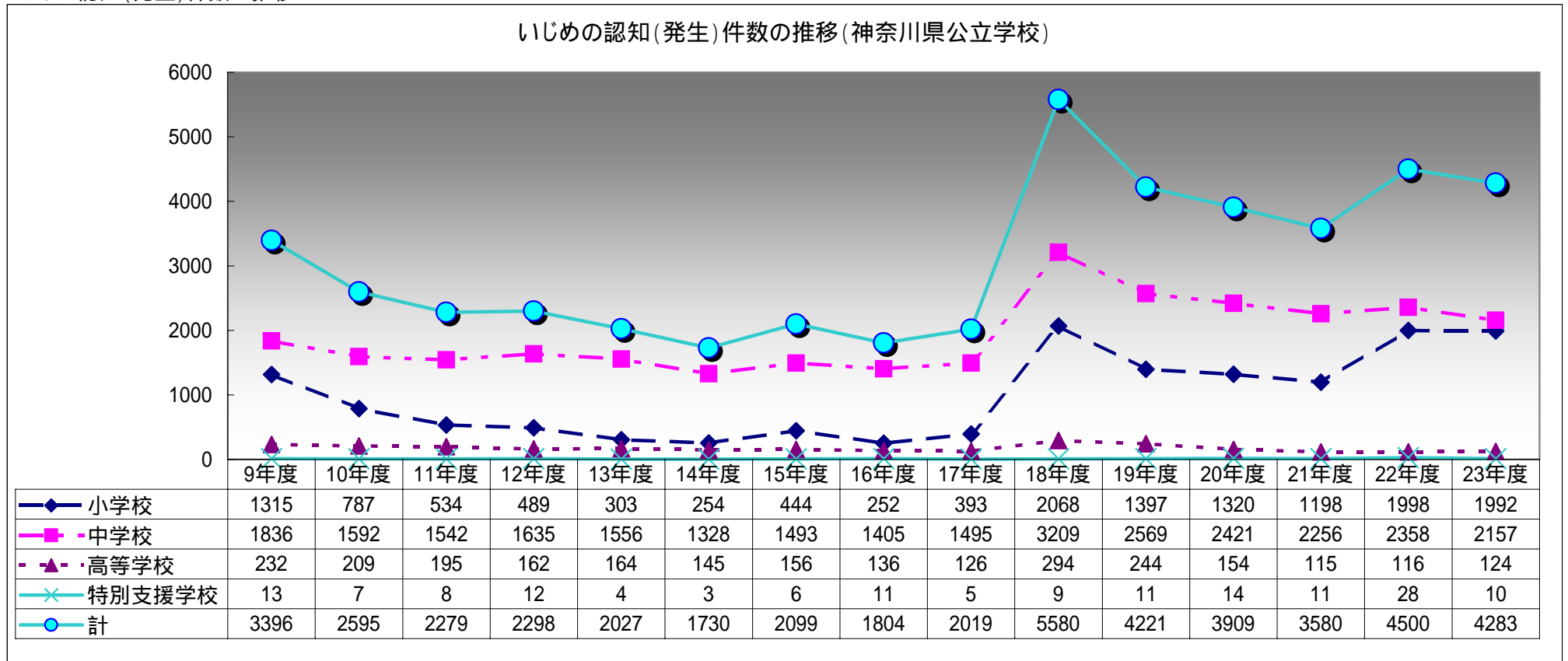
(2-2)いじめの認知件数の学年別、男女別内訳

区分	小学校							中学校				高等学校			
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3学年	計
男子	66	123	144	237	286	288	1,144	624	431	207	1,262	56	33	5	94
女子	33	67	95	165	233	255	848	430	335	130	895	15	12	3	30
計	99	190	239	402	519	543	1,992	1,054	766	337	2,157	71	45	8	124

区分	特別支援学校																合計
	小学部							中学部				高等部				計	
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	小計	1学年	2学年	3学年	小計	1学年	2学年	3学年	小計		
男子	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	4	1	6	7	2,507
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3	3	1,776
計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	6	1	9	10	4,283

(参考)

いじめの認知(発生)件数の推移



(2-3)いじめの現在の状況

区分	解消しているもの		一定の解消関係が図られたが、継続支援中		解消に向けて取組中		他校への転学、退学等		計	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
小学校	1,215	61.0	676	33.9	79	4.0	22	1.1	1,992	100
中学校	1,487	68.9	561	26.0	89	4.1	20	0.9	2,157	100
高等学校	105	84.7	15	12.1	0	0.0	4	3.2	124	100
特別支援学校	5	50.0	4	40.0	0	0.0	1	10.0	10	100
計	2,812	65.7	1,256	29.3	168	3.9	47	1.1	4,283	100

(2-4)いじめの発見のきっかけ

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学校の教職員等が発見	898	45.1	882	40.9	54	43.5	5	50.0	1,839	42.9
学級担任が発見	762	38.3	578	26.8	20	16.1	4	40.0	1,364	31.8
学級担任以外の教職員が発見 (養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	49	2.5	151	7.0	11	8.9	1	10.0	212	4.9
養護教諭が発見	11	0.6	22	1.0	8	6.5	0	0.0	41	1.0
スクールカウンセラー等の外部の相談員が発見	3	0.2	7	0.3	3	2.4	0	0.0	13	0.3
アンケート調査など学校の取組により発見	73	3.7	124	5.7	12	9.7	0	0.0	209	4.9
学校の教職員等以外からの情報により発見	1,094	54.9	1,275	59.1	70	56.5	5	50.0	2,444	57.1
本人からの訴え	374	18.8	741	34.4	43	34.7	5	50.0	1,163	27.2
当該児童・生徒(本人)の保護者からの訴え	472	23.7	352	16.3	14	11.3	0	0.0	838	19.6
児童・生徒(本人を除く)からの情報	121	6.1	117	5.4	10	8.1	0	0.0	248	5.8
保護者(本人の保護者を除く)からの情報	111	5.6	59	2.7	1	0.8	0	0.0	171	4.0
地域住民からの情報	5	0.3	3	0.1	0	0.0	0	0.0	8	0.2
学校以外の関係機関(相談機関等を含む)からの情報	8	0.4	1	0.0	0	0.0	0	0.0	9	0.2
その他(匿名による投書など)	3	0.2	2	0.1	2	1.6	0	0.0	7	0.2
計	1,992	100	2,157	100	124	100	10	100	4,283	100

(注)「学校の教職員等が発見」か「学校の教職員以外からの情報により発見」のいずれかを選択し、その内訳についても該当するものを一つ選択している。

(2-5)いじめられた児童・生徒の相談状況

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任に相談	1,454	73.0	1,578	73.2	70	56.5	9	90.0	3,111	72.6
学級担任以外の教職員に相談 (養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	305	15.3	522	24.2	38	30.6	0	0.0	865	20.2
養護教諭に相談	146	7.3	171	7.9	20	16.1	0	0.0	337	7.9
スクールカウンセラー等の相談員に相談	73	3.7	136	6.3	13	10.5	0	0.0	222	5.2
学校以外の相談機関に相談(電話相談やメール等も含む)	31	1.6	31	1.4	1	0.8	0	0.0	63	1.5
保護者や家族等に相談	702	35.2	591	27.4	26	21.0	0	0.0	1,319	30.8
友人に相談	90	4.5	160	7.4	12	9.7	0	0.0	262	6.1
その他(地域の人など)	4	0.2	4	0.2	0	0.0	0	0.0	8	0.2
誰にも相談していない	109	5.5	69	3.2	15	12.1	1	10.0	194	4.5

いじめの認知件数	1,992	2,157	124	10	4,283
----------	-------	-------	-----	----	-------

(注)「学校の教職員等が発見」か「学校の教職員以外からの情報により発見」のいずれかを選択し、その内訳についても該当するものを一つ選択している。

(2-6)いじめの態様

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる	1,338	67.2	1,296	60.1	73	58.9	2	20.0	2,709	63.3
仲間はずれ、集団による無視をされる	380	19.1	283	13.1	12	9.7	0	0.0	675	15.8
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする	452	22.7	343	15.9	32	25.8	0	0.0	827	19.3
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする	98	4.9	141	6.5	17	13.7	2	20.0	258	6.0
金品をたかられる	35	1.8	58	2.7	9	7.3	0	0.0	102	2.4
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする	141	7.1	193	8.9	8	6.5	1	10.0	343	8.0
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする	112	5.6	136	6.3	18	14.5	2	20.0	268	6.3
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる	36	1.8	104	4.8	17	13.7	3	30.0	160	3.7
その他	62	3.1	52	2.4	7	5.6	0	0.0	121	2.8
いじめの認知件数	1,992		2,157		124		10		4,283	

(注1)複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-7)いじめる児童・生徒への対応

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任や他の教職員が状況を聞く	1,783	89.5	1,852	85.9	106	85.5	6	60.0	3,747	87.5
養護教諭が状況を聞く	146	7.3	82	3.8	6	4.8	0	0.0	234	5.5
スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞く	39	2.0	29	1.3	4	3.2	0	0.0	72	1.7
スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリングを行う	20	1.0	45	2.1	7	5.6	0	0.0	72	1.7
学級担任や他の教職員が指導	1,498	75.2	1,711	79.3	96	77.4	2	20.0	3,307	77.2
養護教諭が指導	97	4.9	61	2.8	5	4.0	0	0.0	163	3.8
校長、教頭が指導	287	14.4	98	4.5	74	59.7	0	0.0	459	10.7
別室指導	267	13.4	239	11.1	66	53.2	3	30.0	575	13.4
グループ替えや席替え、学級替え等	335	16.8	92	4.3	2	1.6	0	0.0	429	10.0
退学・転学 懲戒処分としての退学	-	-	-	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	1	0.1	0	0.0	4	3.2	0	0.0	5	0.1
停学	-	-	-	-	0	0.0	1	10.0	1	0.0
出席停止	0	0.0	0	0.0	-	-	-	-	0	0.0
自宅学習・自宅謹慎	-	-	-	-	41	33.1	0	0.0	41	1.0
訓告	0	0.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.0
保護者への報告	1,006	50.5	1,284	59.5	70	56.5	5	50.0	2,365	55.2
いじめられた児童・生徒やその保護者に対する謝罪の指導	937	47.0	1,115	51.7	64	51.6	0	0.0	2,116	49.4
児童相談所、警察等の関係機関と連携した対応(サポートチームなども含む)	22	1.1	28	1.3	1	0.8	0	0.0	51	1.2
その他	21	1.1	10	0.5	3	2.4	0	0.0	34	0.8
いじめの認知件数	1,992		2,157		124		10		4,283	

(注1)複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-8) いじめられた児童・生徒への対応

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任や他の教職員が状況を聞く	1,880	94.4	2,030	94.1	111	89.5	6	60.0	4,027	94.0
養護教諭が状況を聞く	240	12.0	252	11.7	32	25.8	0	0.0	524	12.2
スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞く	107	5.4	215	10.0	18	14.5	0	0.0	340	7.9
学級担任や他の教職員が継続的にケアを行う	813	40.8	1,099	51.0	88	71.0	1	10.0	2,001	46.7
養護教諭が継続的に面談しケアを行う	144	7.2	168	7.8	22	17.7	0	0.0	334	7.8
スクールカウンセラー等の相談員が継続的にカウンセリングを行う	51	2.6	175	8.1	19	15.3	2	20.0	247	5.8
別室を提供したり、常時教職員が付くなどして心身の安全を確保	134	6.7	155	7.2	16	12.9	1	10.0	306	7.1
緊急避難としての欠席	43	2.2	85	3.9	7	5.6	0	0.0	135	3.2
他の児童・生徒に対し、助力・支援を個別に依頼	289	14.5	266	12.3	19	15.3	1	10.0	575	13.4
学級担任や他の教職員等が家庭訪問を実施	160	8.0	495	22.9	13	10.5	0	0.0	668	15.6
グループ替えや席替え、学級替え等	405	20.3	116	5.4	3	2.4	1	10.0	525	12.3
当該いじめについて、教育委員会と連携して対応	44	2.2	33	1.5	2	1.6	0	0.0	79	1.8
児童相談所等の関係機関と連携した対応(サポートチームなども含む)	29	1.5	46	2.1	0	0.0	0	0.0	75	1.8
その他	21	1.1	13	0.6	6	4.8	1	10.0	41	1.0
いじめの認知件数	1,992		2,157		124		10		4,283	

(注1)複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-9) 学校におけるいじめの問題に対する日常の取組

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
職員会議等を通じていじめ問題について教職員間で共通理解を図った	799	92.9	395	95.0	135	73.0	20	45.5	1,349	89.6
道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った	815	94.8	394	94.7	99	53.5	28	63.6	1,336	88.8
児童・生徒会活動を通じて、いじめの問題を考えさせたり、生徒同士の人間関係や仲間作りを促進した	557	64.8	309	74.3	55	29.7	20	45.5	941	62.5
スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して相談にあたった	558	64.9	287	69.0	130	70.3	17	38.6	992	65.9
いじめ問題に対応するため、校内組織の整備など教育相談体制の充実を図った	618	71.9	298	71.6	110	59.5	16	36.4	1,042	69.2
教育相談の実施について、必要に応じて教育センターなどの専門機関と連携を図るとともに、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った	362	42.1	182	43.8	59	31.9	10	22.7	613	40.7
学校におけるいじめへの対応方針や指導計画等を公表し、保護者や地域住民の理解を得るよう努めた	184	21.4	96	23.1	19	10.3	5	11.4	304	20.2
P T A や地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた	121	14.1	51	12.3	9	4.9	4	9.1	185	12.3
いじめの問題に対し、地域の関係機関と連携協力した対応を図った	113	13.1	59	14.2	6	3.2	5	11.4	183	12.2
その他	20	2.3	7	1.7	4	2.2	2	4.5	33	2.2
学校総数	860		416		185		44		1,505	

(注1)複数回答のため、校数の合計は学校総数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合。

(2 - 10)いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童・生徒に対し行った具体的な方法

【いじめを認知した学校】

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
アンケート調査の実施	470	100.0	351	100.0	74	96.1	0	0.0	895	99.1
個別面談の実施	340	72.3	336	95.7	56	72.7	3	60.0	735	81.4
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等	203	43.2	158	45.0	2	2.6	1	20.0	364	40.3
家庭訪問	214	45.5	246	70.1	6	7.8	0	0.0	466	51.6
その他	48	10.2	19	5.4	5	6.5	2	40.0	74	8.2
いじめを認知した学校数	470		351		77		5		903	

(注1)複数回答のため、校数の合計はいじめを認知していない学校数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知した学校数に対する割合。

【いじめを認知していない学校】

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
アンケート調査の実施	390	100.0	65	100.0	99	93.4	7	17.9	561	93.5
個別面談の実施	271	69.5	65	100.0	103	97.2	24	61.5	463	77.2
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等	190	48.7	26	40.0	9	8.5	14	35.9	239	39.8
家庭訪問	215	55.1	50	76.9	8	7.5	1	2.6	274	45.7
その他	30	7.7	3	4.6	4	3.8	17	43.6	54	9.0
いじめを認知していない学校数	390		65		106		39		600	

(注1)複数回答のため、校数の合計はいじめを認知していない学校数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知していない学校数に対する割合。

【合計】

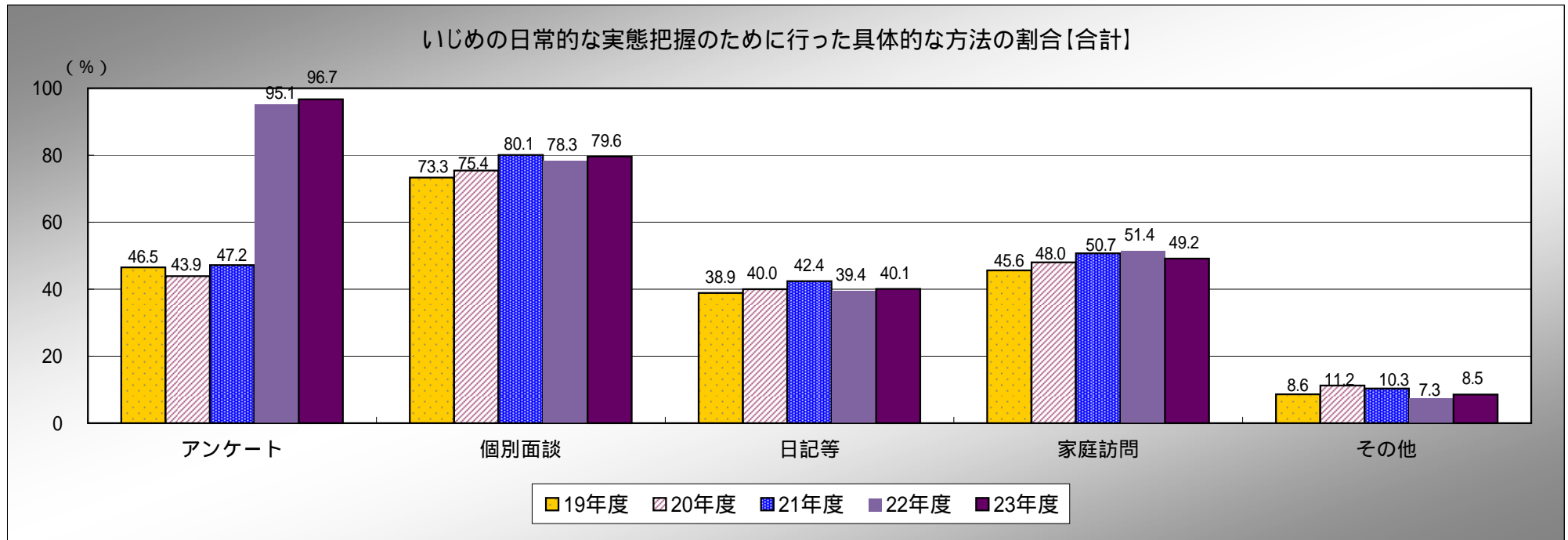
区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
アンケート調査の実施	860	100.0	416	100.0	173	93.5	7	15.9	1,456	96.7
個別面談の実施	611	71.0	401	96.4	159	85.9	27	61.4	1,198	79.6
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等	393	45.7	184	44.2	11	5.9	15	34.1	603	40.1
家庭訪問	429	49.9	296	71.2	14	7.6	1	2.3	740	49.2
その他	78	9.1	22	5.3	9	4.9	19	43.2	128	8.5
学校総数	860		416		185		44		1,505	

(注1)複数回答のため、校数の合計は学校総数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合。

(参考)

いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童・生徒に対し行った具体的な方法(5カ年推移)【小・中・高・特別支援学校合計】



(2-11)いじめの問題により就学校の指定変更等を受けた児童・生徒数

区分	小学校							中学校				特別支援学校			合計	就学校の指定の変更又は区域外就学を認めた市町村数
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	小学部	中学部	計		
平成23年度	3	0	0	2	0	3	8	5	7	1	13	0	0	0	21	4

3 不登校児童・生徒の状況【公立小・中学校（中等教育学校を含む）】

(3-1) 学年別不登校児童・生徒数

区分	小学校							中学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	
不登校児童・生徒数	121	192	267	379	534	656	2,149	1,630	2,526	2,976	7,132	9,281

(参考1)

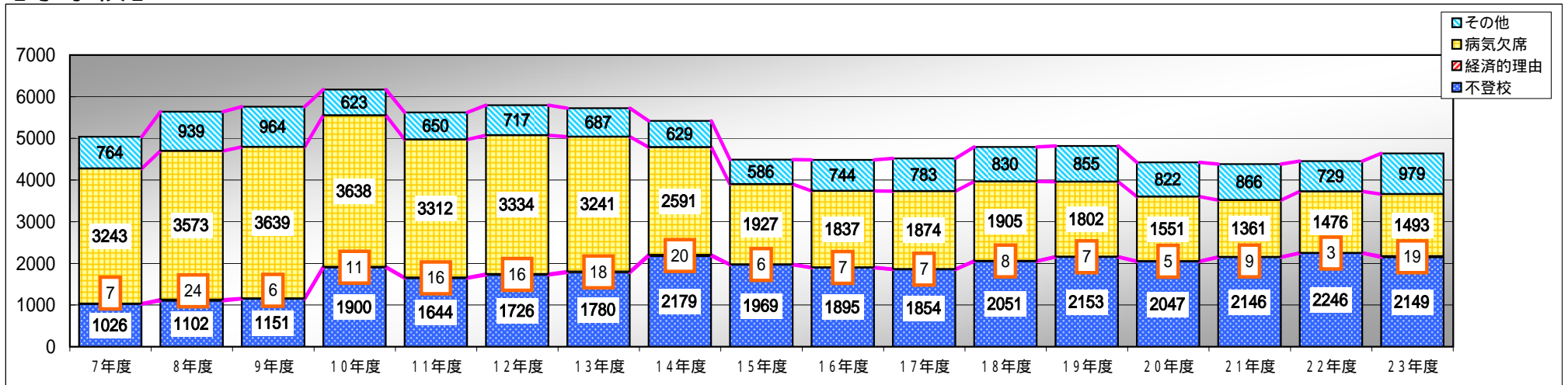
不登校児童・生徒(30日以上欠席者)の推移

区分	小学校				中学校				計			
	(A) 全児童数 (人)	(B) 不登校 児童数(人)	出現率 (B/A × 100)(%)	不登校児 童数の増 減率(%)	(A) 全生徒数 (人)	(B) 不登校 生徒数(人)	出現率 (B/A × 100)(%)	不登校生 徒数の増 減率(%)	(A) 全児童・ 生徒数(人)	(B) 不登校児 童・生徒数 (人)	出現率 (B/A × 100)(%)	不登校児 童・生徒数 の増減率 (%)
7年度	487,323	1,026	0.21	-	237,307	3,905	1.65	-	724,630	4,931	0.68	-
8年度	471,538	1,102	0.23	7.4	233,874	4,341	1.86	11.2	705,412	5,443	0.77	10.4
9年度	459,642	1,151	0.25	4.4	230,087	4,789	2.08	10.3	689,729	5,940	0.86	9.1
10年度	452,936	1,900	0.42	65.1	223,600	6,625	2.96	38.3	676,536	8,525	1.26	43.5
11年度	448,955	1,644	0.37	13.5	215,077	6,599	3.07	0.4	664,032	8,243	1.24	3.3
12年度	445,809	1,726	0.39	5.0	208,985	6,776	3.24	2.7	654,794	8,502	1.30	3.1
13年度	447,963	1,780	0.40	3.1	205,176	7,267	3.54	7.2	653,139	9,047	1.39	6.4
14年度	451,946	2,179	0.48	22.4	200,182	7,123	3.56	2.0	652,128	9,302	1.43	2.8
15年度	457,401	1,969	0.43	9.6	194,953	7,007	3.59	1.6	652,354	8,976	1.38	3.5
16年度	461,323	1,895	0.41	3.8	191,846	7,074	3.69	1.0	653,169	8,969	1.37	0.1
17年度	467,340	1,854	0.40	2.2	192,418	7,399	3.85	4.6	659,758	9,253	1.40	3.2
18年度	471,352	2,051	0.44	10.6	194,015	7,806	4.02	5.5	665,367	9,857	1.48	6.5
19年度	472,013	2,153	0.46	5.0	197,604	7,949	4.02	1.8	669,617	10,102	1.51	2.5
20年度	475,205	2,047	0.43	4.9	199,652	7,992	4.00	0.5	674,857	10,039	1.49	0.6
21年度	475,693	2,146	0.45	4.8	202,448	7,673	3.79	4.0	678,141	9,819	1.45	2.2
22年度	474,156	2,246	0.47	4.7	203,132	7,556	3.72	1.5	677,288	9,802	1.45	0.2
23年度	469,542	2,149	0.46	4.3	207,684	7,132	3.43	5.6	677,226	9,281	1.37	5.3

(参考2)

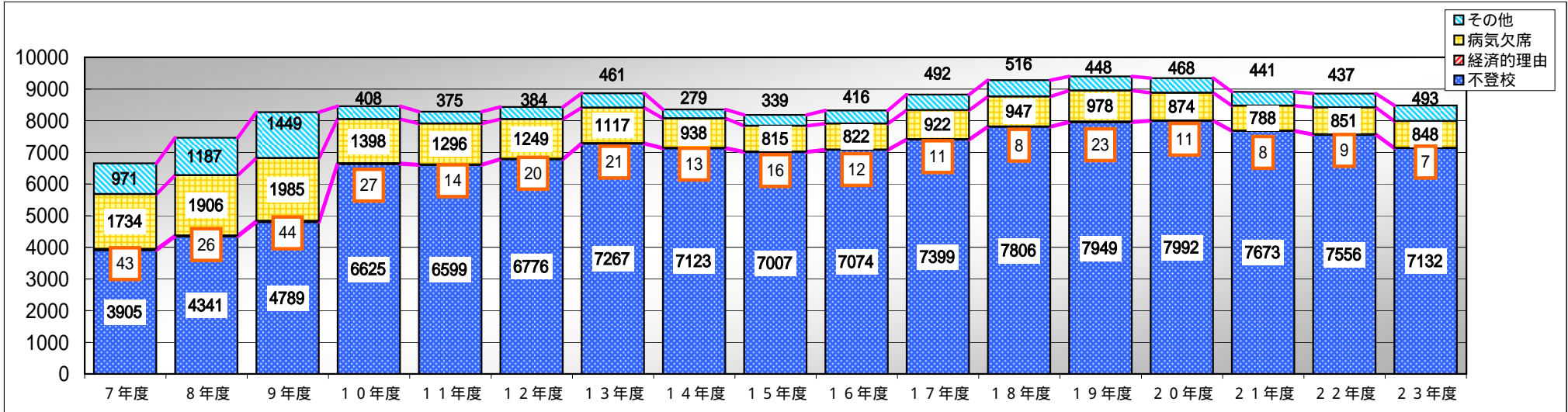
公立小・中学校 理由別長期欠席(30日以上)児童・生徒数の推移 (「学校基本調査」結果より)

【小学校】



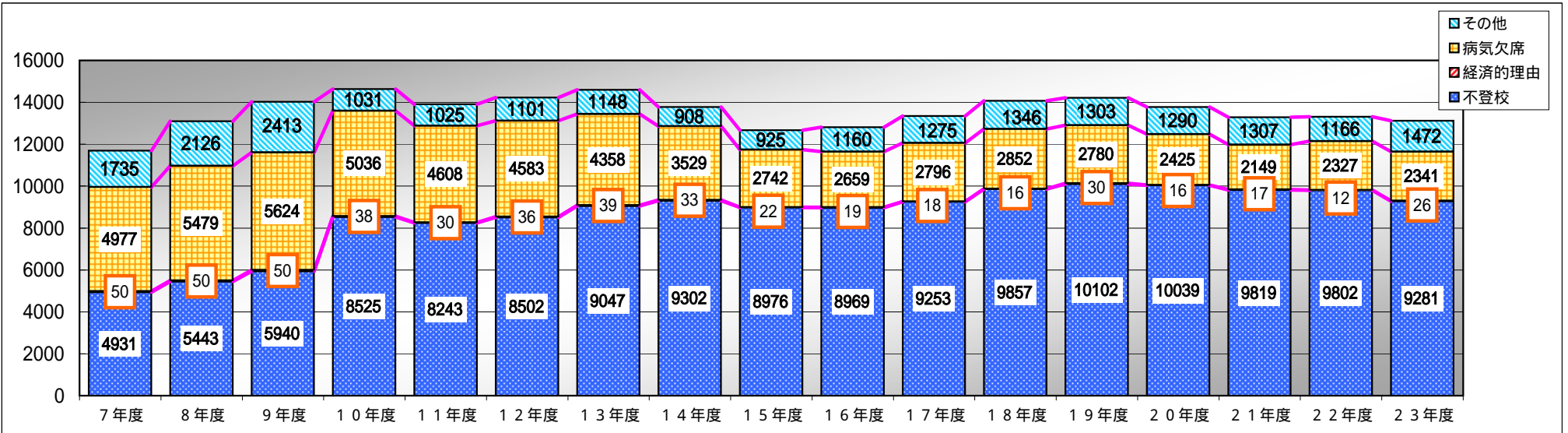
	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
不登校	1,026	1,102	1,151	1,900	1,644	1,726	1,780	2,179	1,969	1,895	1,854	2,051	2,153	2,047	2,146	2,246	2,149
(出現率)	0.21%	0.23%	0.25%	0.42%	0.37%	0.39%	0.40%	0.48%	0.43%	0.41%	0.40%	0.44%	0.46%	0.43%	0.45%	0.47%	0.46%
経済的理由	7	24	6	11	16	16	18	20	6	7	7	8	7	5	9	3	19
病欠欠席	3,243	3,573	3,639	3,638	3,312	3,334	3,241	2,591	1,927	1,837	1,874	1,905	1,802	1,551	1,361	1,476	1,493
その他	764	939	964	623	650	717	687	629	586	744	783	830	855	822	866	729	979
長期欠席合計	5,040	5,638	5,760	6,172	5,622	5,793	5,726	5,419	4,488	4,483	4,518	4,794	4,817	4,425	4,382	4,454	4,640
(出現率)	1.03%	1.20%	1.25%	1.36%	1.25%	1.30%	1.28%	1.20%	0.98%	0.97%	0.97%	1.02%	1.02%	0.93%	0.92%	0.94%	0.99%
全児童数	487,323	471,538	459,642	452,936	448,955	445,809	447,963	451,946	457,401	461,323	467,340	471,352	472,013	475,205	475,693	474,156	469,542
長期欠席に占める不登校の割合	20.36%	19.55%	19.98%	30.78%	29.24%	29.79%	31.09%	40.21%	43.87%	42.27%	41.04%	42.78%	44.70%	46.26%	48.97%	50.43%	46.31%

【中学校】



	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
不登校	3,905	4,341	4,789	6,625	6,599	6,776	7,267	7,123	7,007	7,074	7,399	7,806	7,949	7,992	7,673	7,556	7,132
(出現率)	1.65%	1.86%	2.08%	2.96%	3.07%	3.24%	3.54%	3.56%	3.59%	3.69%	3.85%	4.02%	4.02%	4.00%	3.79%	3.72%	3.43%
経済的理由	43	26	44	27	14	20	21	13	16	12	11	8	23	11	8	9	7
病欠欠席	1,734	1,906	1,985	1,398	1,296	1,249	1,117	938	815	822	922	947	978	874	788	851	848
その他	971	1,187	1,449	408	375	384	461	279	339	416	492	516	448	468	441	437	493
長期欠席合計	6,653	7,460	8,267	8,458	8,284	8,429	8,866	8,353	8,177	8,324	8,824	9,277	9,398	9,345	8,910	8,853	8,480
(出現率)	2.80%	3.19%	3.59%	3.78%	3.85%	4.03%	4.32%	4.17%	4.19%	4.34%	4.59%	4.78%	4.76%	4.68%	4.40%	4.36%	4.08%
全生徒数	237,307	233,874	230,087	223,600	215,077	208,985	205,176	200,182	194,953	191,846	192,418	194,015	197,604	199,652	202,448	203,132	207,684
長期欠席に占める不登校の割合	58.70%	58.19%	57.93%	78.33%	79.66%	80.39%	81.96%	85.27%	85.69%	84.98%	83.85%	84.14%	84.58%	85.52%	86.12%	85.35%	84.10%

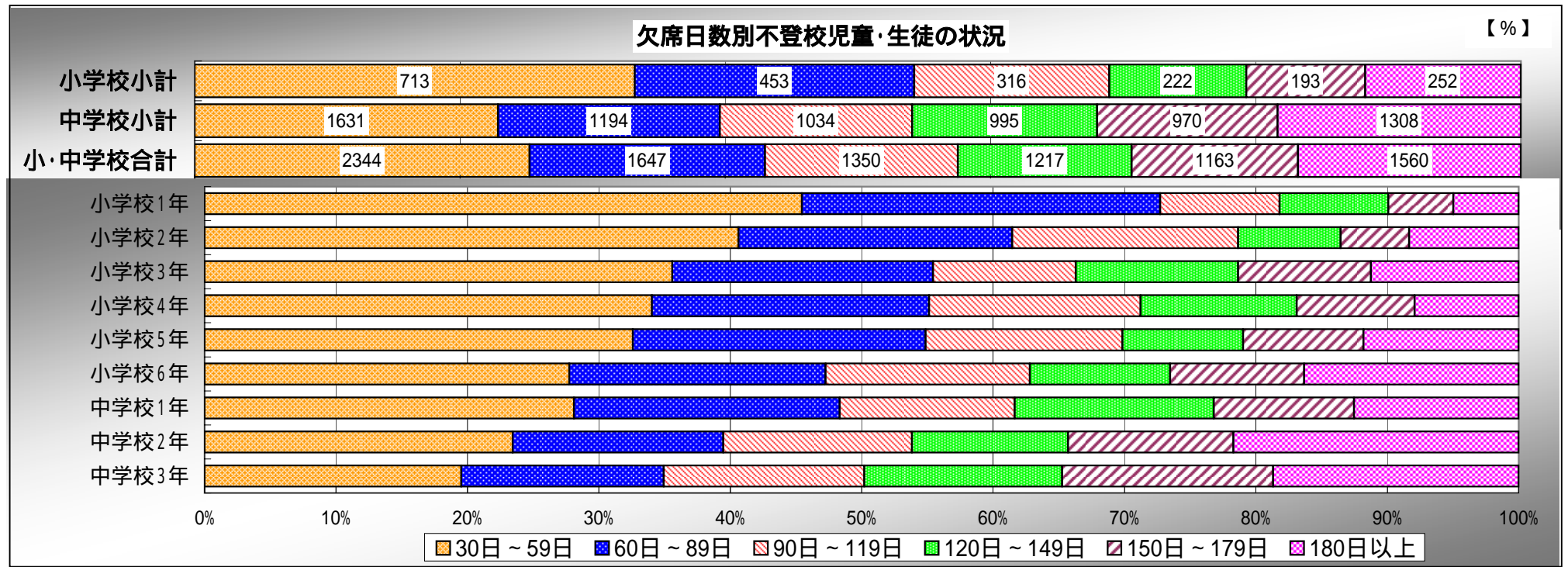
【小・中学校合計】



	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
不登校	4,931	5,443	5,940	8,525	8,243	8,502	9,047	9,302	8,976	8,969	9,253	9,857	10,102	10,039	9,819	9,802	9,281
(出現率)	0.68%	0.77%	0.86%	1.26%	1.24%	1.30%	1.39%	1.43%	1.38%	1.37%	1.40%	1.48%	1.51%	1.49%	1.45%	1.45%	1.37%
経済的理由	50	50	50	38	30	36	39	33	22	19	18	16	30	16	17	12	26
病欠欠席	4,977	5,479	5,624	5,036	4,608	4,583	4,358	3,529	2,742	2,659	2,796	2,852	2,780	2,425	2,149	2,327	2,341
その他	1,735	2,126	2,413	1,031	1,025	1,101	1,148	908	925	1,160	1,275	1,346	1,303	1,290	1,307	1,166	1,472
長期欠席合計	11,693	13,098	14,027	14,630	13,906	14,222	14,592	13,772	12,665	12,807	13,342	14,071	14,215	13,770	13,292	13,307	13,120
(出現率)	1.61%	1.86%	2.03%	2.16%	2.09%	2.17%	2.23%	2.11%	1.94%	1.96%	2.02%	2.11%	2.12%	2.04%	1.96%	1.96%	1.94%
全生徒数	724,630	705,412	689,729	676,536	664,032	654,794	653,139	652,128	652,354	653,169	659,758	665,367	669,617	674,857	678,141	677,288	677,226
長期欠席に占める不登校の割合	42.17%	41.56%	42.35%	58.27%	59.28%	59.78%	62.00%	67.54%	70.87%	70.03%	69.35%	70.05%	71.07%	72.90%	73.87%	73.66%	70.74%

(3 - 2) 欠席日数別不登校児童・生徒の状況

区分	学年	不登校児童・生徒数	欠席日数											
			30日～59日		60日～89日		90日～119日		120日～149日		150日～179日		180日以上	
			人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
小学校	1年生	121	55	45.5	33	27.3	11	9.1	10	8.3	6	5.0	6	5.0
	2年生	192	78	40.6	40	20.8	33	17.2	15	7.8	10	5.2	16	8.3
	3年生	267	95	35.6	53	19.9	29	10.9	33	12.4	27	10.1	30	11.2
	4年生	379	129	34.0	80	21.1	61	16.1	45	11.9	34	9.0	30	7.9
	5年生	534	174	32.6	119	22.3	80	15.0	49	9.2	49	9.2	63	11.8
	6年生	656	182	27.7	128	19.5	102	15.5	70	10.7	67	10.2	107	16.3
	計	2,149	713	33.2	453	21.1	316	14.7	222	10.3	193	9.0	252	11.7
中学校	1年生	1,630	458	28.1	330	20.2	217	13.3	247	15.2	174	10.7	204	12.5
	2年生	2,526	592	23.4	405	16.0	363	14.4	300	11.9	318	12.6	548	21.7
	3年生	2,976	581	19.5	459	15.4	454	15.3	448	15.1	478	16.1	556	18.7
	計	7,132	1,631	22.9	1,194	16.7	1,034	14.5	995	14.0	970	13.6	1,308	18.3
合計	合計	9,281	2,344	25.3	1,647	17.7	1,350	14.5	1,217	13.1	1,163	12.5	1,560	16.8



(3-3)不登校児童・生徒の在籍学校数

区分	公立学校総数 (A)(校)	不登校児童・生徒 在籍学校数(B)(校)	比率(% (B/A × 100)
小学校	860	724	84.2
中学校	416	409	98.3
計	1,276	1,133	88.8

(3-4)不登校になったきっかけと考えられる状況

区分	小学校		中学校		計	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
学校に係る状況	774	36.0	3,416	47.9	4,190	45.1
いじめ	43	2.0	267	3.7	310	3.3
いじめを除く友人関係をめぐる問題	296	13.8	1,402	19.7	1,698	18.3
教職員との関係をめぐる問題	101	4.7	115	1.6	216	2.3
学業の不振	243	11.3	929	13.0	1,172	12.6
進路にかかる不安	11	0.5	107	1.5	118	1.3
クラブ活動、部活動等への不適応	2	0.1	210	2.9	212	2.3
学校のきまり等をめぐる問題	21	1.0	192	2.7	213	2.3
入学、転編入学、進級時の不適応	57	2.7	194	2.7	251	2.7
家庭に係る状況	1,023	47.6	1,745	24.5	2,768	29.8
家庭の生活環境の急激な変化	227	10.6	438	6.1	665	7.2
親子関係をめぐる問題	633	29.5	925	13.0	1,558	16.8
家庭内の不和	163	7.6	382	5.4	545	5.9
本人に係る状況	1,867	86.9	6,648	93.2	8,515	91.7
病気による欠席	312	14.5	608	8.5	920	9.9
あそび・非行	31	1.4	1,082	15.2	1,113	12.0
無気力	466	21.7	2,173	30.5	2,639	28.4
不安など情緒的混乱	824	38.3	2,173	30.5	2,997	32.3
意図的な拒否	117	5.4	468	6.6	585	6.3
その他本人に関わる問題	117	5.4	144	2.0	261	2.8
その他	150	7.0	72	1.0	222	2.4
不明	70	3.3	223	3.1	293	3.2

不登校児童・生徒数	2,149	7,132	9,281
-----------	-------	-------	-------

(注1)複数回答可(各区分の人数の合計は不登校児童・生徒数とはならない)

(注2)パーセンテージは、各区分における不登校児童・生徒数に対する割合

(3-5)不登校児童・生徒への指導結果状況

区分	小学校		中学校		計	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
指導の結果登校する又はできるようになった児童・生徒	1,009	47.0	2,701	37.9	3,710	40.0
指導中の児童・生徒	1,140	53.0	4,431	62.1	5,571	60.0
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった児童・生徒	406	18.9	1,663	23.3	2,069	22.3

(3-6)「指導の結果登校する又はできるようになった児童・生徒」に特に効果のあった学校の措置

区分	小学校	中学校	計
学校内での指導の改善工夫	1,645	1,591	3,236
不登校の問題について、研修会や事例研究会を通じて全教師の共通理解を図った。	147	146	293
全ての教師が当該児童・生徒に触れ合いを多くするなどして学校全体で指導にあたった。	156	181	337
教育相談担当の教師が専門的に指導にあたった。	108	98	206
養護教諭が専門的に指導にあたった。	143	123	266
スクールカウンセラー、相談員等が専門的に相談にあたった。	211	278	489
友人関係を改善するための指導を行った。	159	157	316
教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した。	216	188	404
授業方法の改善、個別の指導など授業がわかるようにする工夫を行った。	124	90	214
様々な活動の場面において本人が意欲をもって活動できる場を用意した。	167	110	277
保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった。	214	220	434
家庭への働きかけ	761	724	1,485
登校を促すため、電話をかけたリ迎えに行くなどした。	306	248	554
家庭訪問を行い、学業や生活面での相談にのるなど様々な指導・援助を行った。	231	278	509
保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った。	224	198	422
他の機関との連携	206	223	429
教育相談センター等の相談機関と連携して指導にあたった。	148	157	305
病院等の医療機関と連携して指導にあたった。	58	66	124
その他	17	21	38

(注)複数回答可

(3-7) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

区分	小学校				中学校				計					
	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	指導要録上出席扱いした学校数	うち学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数(D)	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	指導要録上出席扱いした学校数	うち学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数(D)	相談・指導等を受けた人数(A)	不登校児童・生徒数における(A)の割合	指導要録上出席扱いした人数(B)	B/A	指導要録上出席扱いした学校数(C)	うち学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数(D)
～ の機関等で相談・指導等を受けた人数(実数)	979	196	132	15	2,253	801	215	64	3,232	34.82	997	0.3	347	79
教育支援センター(適応指導教室)	199	86	75	4	730	442	177	38	929	10.01	528	0.6	252	42
教育センター等教育委員会所管の機関(を除く)	355	87	60	3	573	246	95	8	928	10.00	333	0.4	155	11
児童相談所、福祉事務所	294	17	14	1	438	68	47	5	732	7.89	85	0.1	61	6
保健所、精神福祉保健センター	24	0	0	0	34	2	2	1	58	0.62	2	0.0	2	1
病院、診療所	293	6	5	1	515	10	8	4	808	8.71	16	0.0	13	5
民間団体、民間施設	98	19	19	4	154	63	43	5	252	2.72	82	0.3	62	9
上記以外の機関等	49	6	6	2	205	23	18	5	254	2.74	29	0.1	24	7
～ の機関等で相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,170	-	-	-	4,879	-	-	-	6,049	65.18	-	-	-	-
・ による相談・指導等を受けた人数(実数)	986	-	-	-	2,424	-	-	-	3,410	36.74	-	-	-	-
養護教諭による専門的な指導を受けた人数	353	-	-	-	697	-	-	-	1,050	11.31	-	-	-	-
スクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数	867	-	-	-	2,173	-	-	-	3,040	32.76	-	-	-	-
・ による相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,163	-	-	-	4,708	-	-	-	5,871	63.26	-	-	-	-
上記 ～ 、 、 による相談・指導等を受けていない人数(実数)	669	-	-	-	3,321	-	-	-	3,990	42.99	-	-	-	-

(注) ～ 、 、 は複数回答可

(3-8) 学校外の機関等で相談・指導等を受け、指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

小学校	中学校	計
196	801	997

(3-9) 自宅におけるIT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

区分	小学校	中学校
指導要録上出席扱いとした児童・生徒数	34	125
うち「3-8」の機関等においても指導要録上の出席扱いを受けた児童・生徒数	7	52

(3 - 10) 不登校の状態が前年度から継続している児童・生徒数

区分	小学校						中学校			
	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計
平成23年度不登校児童・生徒数	192	267	379	534	656	2,028	1,630	2,526	2,976	7,132
うち平成22年度から継続	98	140	205	299	400	1,142	697	1,475	2,088	4,260
比率(%)	51.0	52.4	54.1	56.0	61.0	56.3	42.8	58.4	70.2	59.7

(3 - 11) 教育委員会が設置する「教育支援センター(適応指導教室)」の状況

区分	機関数 (箇所)	指導員数					
		常勤		非常勤		計	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
都道府県 設置	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
市町村 設置	62	39	17.9	179	82.1	218	100.0
計	62	39	17.9	179	82.1	218	100.0

4 長期欠席者・不登校生徒の状況【公立高等学校】

(4 - 1) 高等学校における理由別長期欠席者数

区分	在籍者数	理由別長期欠席者数										
		不登校		経済的理由		病気		その他		計		
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
全 日 制	121,729	1,820	1.50	23	0.02	821	0.67	1,213	1.00	3,877	3.18	
内 訳	1 年 生	32,639	303	0.93	2	0.01	126	0.39	140	0.43	571	1.75
	2 年 生	33,112	408	1.23	6	0.02	292	0.88	268	0.81	974	2.94
	3 年 生	31,381	297	0.95	5	0.02	266	0.85	404	1.29	972	3.10
	単 位 制	24,597	812	3.30	10	0.04	137	0.56	401	1.63	1,360	5.53
定 時 制	9,117	1,856	20.36	249	2.73	174	1.91	979	10.74	3,258	35.74	
内 訳	1 年 生	1,569	185	11.79	58	3.70	26	1.66	269	17.14	538	34.29
	2 年 生	1,180	101	8.56	53	4.49	26	2.20	199	16.86	379	32.12
	3 年 生	1,083	81	7.48	49	4.52	19	1.75	176	16.25	325	30.01
	4 年 生	595	47	7.90	17	2.86	17	2.86	75	12.61	156	26.22
	単 位 制	4,690	1,442	30.75	72	1.54	86	1.83	260	5.54	1,860	39.66
計	130,846	3,676	2.81	272	0.21	995	0.76	2,192	1.68	7,135	5.45	
内 訳	1 年 生	34,208	488	1.43	60	0.18	152	0.44	409	1.20	1,109	3.24
	2 年 生	34,292	509	1.48	59	0.17	318	0.93	467	1.36	1,353	3.95
	3 年 生	32,464	378	1.16	54	0.17	285	0.88	580	1.79	1,297	4.00
	4 年 生	595	47	7.90	17	2.86	17	2.86	75	12.61	156	26.22
	単 位 制	29,287	2,254	7.70	82	0.28	223	0.76	661	2.26	3,220	10.99

(注1)在籍者数は、平成23年5月1日現在

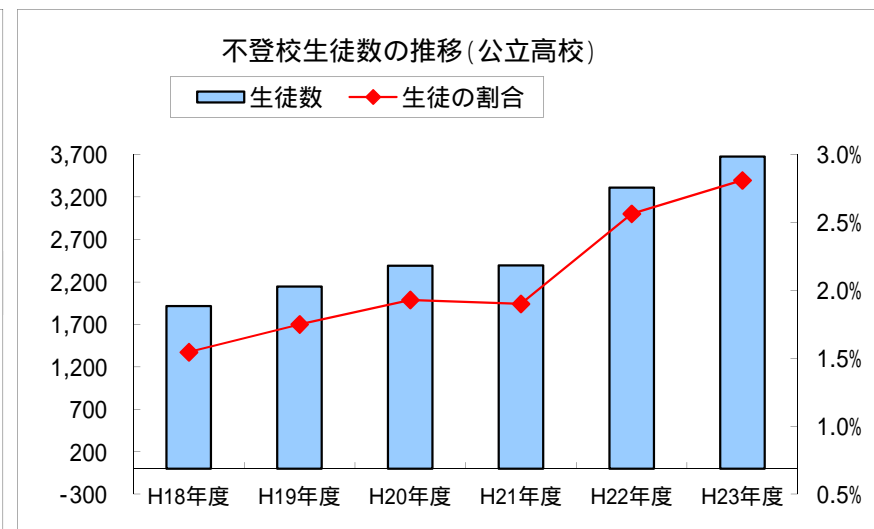
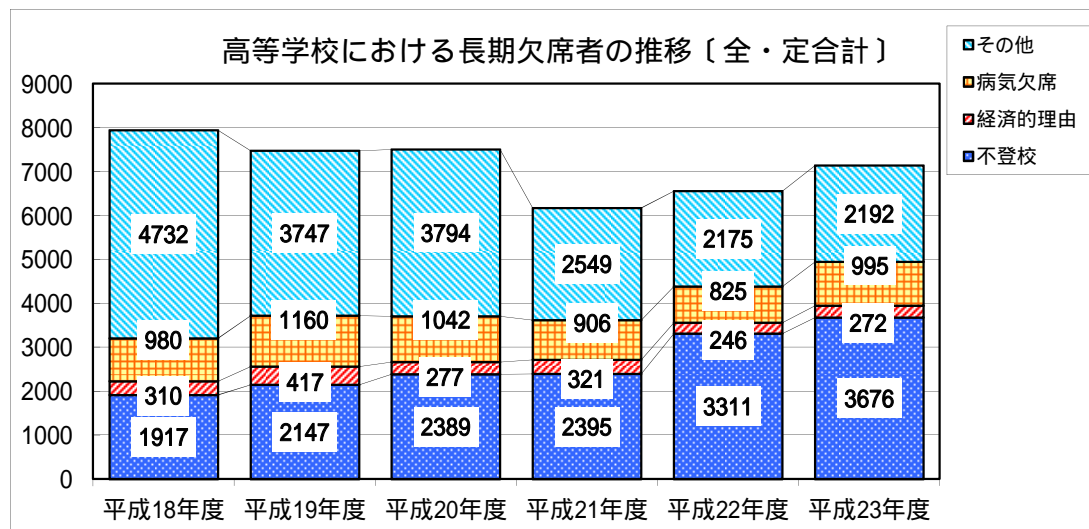
(注2)本調査における「不登校」については、学校基本調査の小中学校における理由別長期欠席者数において、「不登校」(=何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるもの(ただし、「病気や「経済的な理由」によるものを除く。))に該当するものを計上している。

(注3)パーセンテージは、在籍者数に占める理由別長期欠席者の割合

(参考)
高等学校における理由別長期欠席者数の推移

ア 公立高等学校合計

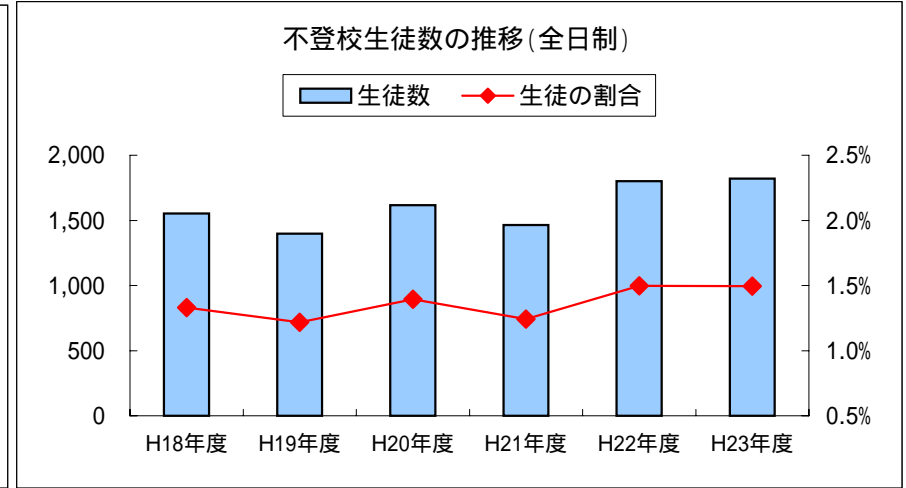
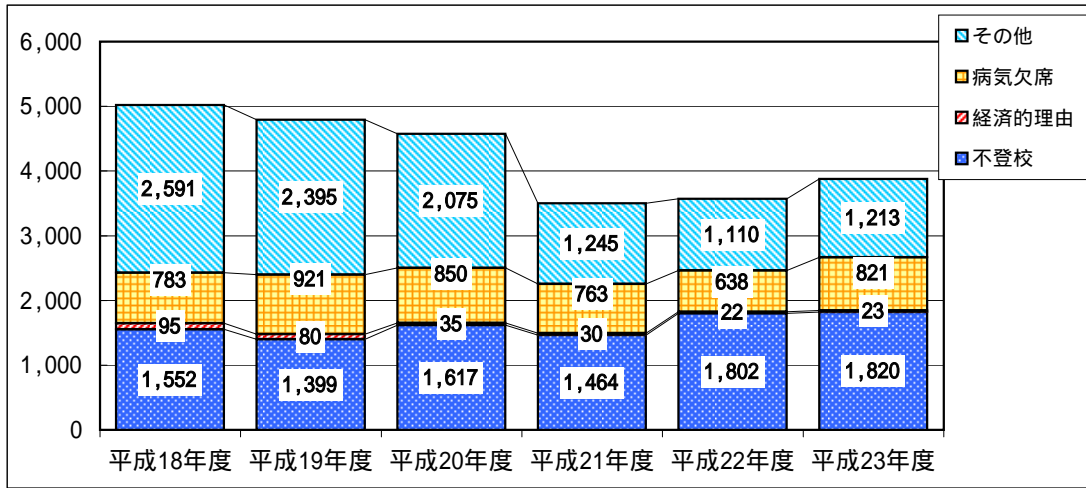
年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
18年度	123,992	1,917	1.55	0.24	310	0.25	0.07	980	0.79	0.02	4,732	3.82	0.69	7,939	6.40	0.54
19年度	122,709	2,147	1.75	0.20	417	0.34	0.09	1,160	0.95	0.15	3,747	3.05	0.76	7,471	6.09	0.31
20年度	123,763	2,389	1.93	0.18	277	0.22	0.12	1,042	0.84	0.10	3,794	3.07	0.01	7,502	6.06	0.03
21年度	125,938	2,395	1.90	0.03	321	0.25	0.03	906	0.72	0.12	2,549	2.02	1.04	6,171	4.90	1.16
22年度	129,122	3,311	2.56	0.66	246	0.19	0.06	825	0.64	0.08	2,175	1.68	0.34	6,557	5.08	0.18
23年度	130,846	3,676	2.81	0.25	272	0.21	0.02	995	0.76	0.12	2,192	1.68	0.00	7,135	5.45	0.37



	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
不登校	1,917	2,147	2,389	2,395	3,311	3,676
(出現率) <%>	1.55	1.75	1.93	1.90	2.56	2.81
経済的理由	310	417	277	321	246	272
病気	980	1,160	1,042	906	825	995
その他	4,732	3,747	3,794	2,549	2,175	2,192
長期欠席合計	7,939	7,471	7,502	6,171	6,557	7,135
(出現率) <%>	6.40	6.09	6.06	4.90	5.08	5.45
全校生徒数	123,992	122,709	123,763	125,938	129,122	130,846
長期欠席に占める不登校の割合	24.15	28.74	31.84	38.81	50.50	51.52

イ 公立高等学校全日制課程

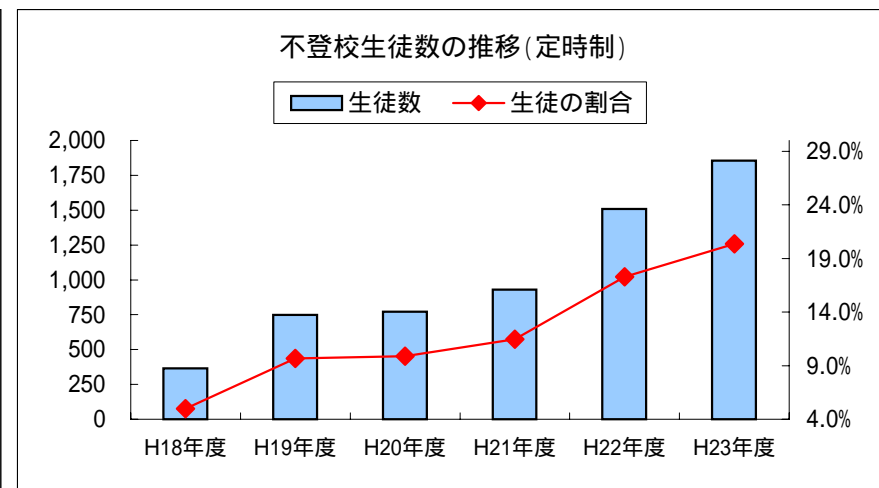
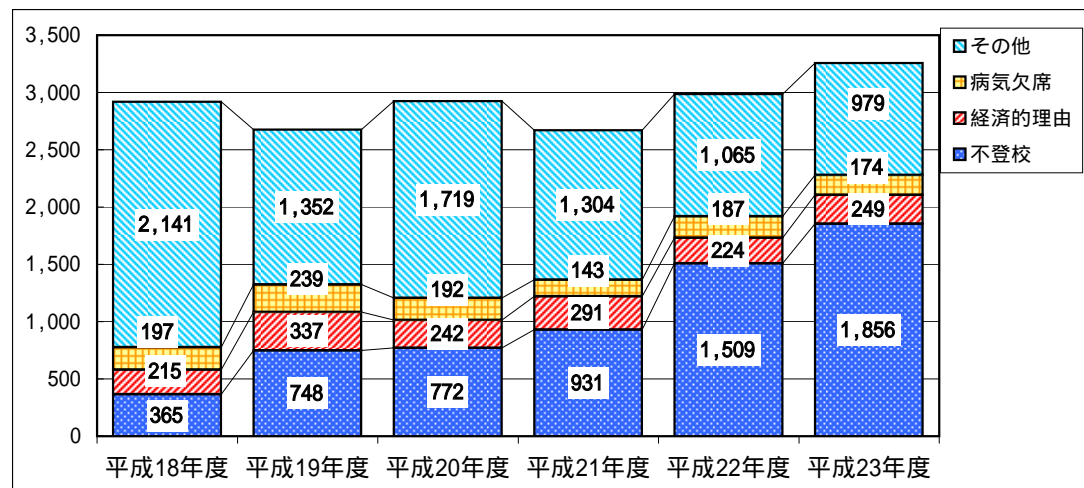
年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
18年度	116,661	1,552	1.33	0.10	95	0.08	0.04	783	0.67	0.03	2,591	2.22	0.34	5,021	4.30	0.26
19年度	114,986	1,399	1.22	0.11	80	0.07	0.01	921	0.80	0.13	2,395	2.08	0.14	4,795	4.17	0.13
20年度	115,954	1,617	1.39	0.18	35	0.03	0.04	850	0.73	0.07	2,075	1.79	0.29	4,577	3.95	0.22
21年度	117,823	1,464	1.24	0.15	30	0.03	0.00	763	0.65	0.09	1,245	1.06	0.73	3,502	2.97	0.97
22年度	120,396	1,802	1.50	0.25	22	0.02	0.01	638	0.53	0.12	1,110	0.92	0.13	3,572	2.97	0.00
23年度	121,729	1,820	1.50	0.00	23	0.02	0.00	821	0.67	0.14	1,213	1.00	0.08	3,877	3.18	0.21



	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
不登校	1,552	1,399	1,617	1,464	1,802	1,820
(出現率) <%>	1.33	1.22	1.39	1.24	1.50	1.50
経済的理由	95	80	35	30	22	23
病気	783	921	850	763	638	821
その他	2,591	2,395	2,075	1,245	1,110	1,213
長期欠席合計	5,021	4,795	4,577	3,502	3,572	3,877
(出現率) <%>	4.30	4.17	3.95	2.97	2.97	3.18
全校生徒数	116,661	114,986	115,954	117,823	120,396	121,729
長期欠席に占める 不登校の割合 <%>	30.91	29.18	35.33	41.80	50.45	46.94

ウ 公立高等学校定時制課程

年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
18年度	7,331	365	4.98	2.92	215	2.93	0.38	197	2.69	0.76	2,141	29.20	4.86	2,918	39.80	3.08
19年度	7,723	748	9.69	4.71	337	4.36	1.43	239	3.09	0.41	1,352	17.51	11.70	2,676	34.65	5.15
20年度	7,809	772	9.89	0.20	242	3.10	1.26	192	2.46	0.64	1,719	22.01	4.51	2,925	37.46	2.81
21年度	8,115	931	11.47	1.59	291	3.59	0.49	143	1.76	0.70	1,304	16.07	5.94	2,669	32.89	4.57
22年度	8,726	1,509	17.29	5.82	224	2.57	1.02	187	2.14	0.38	1,065	12.20	3.86	2,985	34.21	1.32
23年度	9,117	1,856	20.36	3.07	249	2.73	0.16	174	1.91	0.23	979	10.74	1.46	3,258	35.74	1.53



	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
不登校	365	748	772	931	1,509	1,856
(出現率) <%>	4.98	9.69	9.89	11.47	17.29	20.36
経済的理由	215	337	242	291	224	249
病気	197	239	192	143	187	174
その他	2,141	1,352	1,719	1,304	1,065	979
長期欠席合計	2,918	2,676	2,925	2,669	2,985	3,258
(出現率) <%>	39.30	34.65	37.46	32.89	34.21	35.74
全校生徒数	7,331	7,723	7,809	8,115	8,726	9,117
長期欠席に占める 不登校の割合 <%>	12.51	27.95	26.39	34.88	50.55	56.97

(4-2) 不登校状態が前年度から継続している生徒数

区分	1年生		2年生		3年生		4年生		単位制		計		
	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	
全 日 制	不登校生徒数	303	100.0	408	100.0	297	100.0	-	-	812	100.0	1,820	100.0
	うち 前年度から継続	34	11.2	127	31.1	89	30.0	-	-	338	41.6	588	32.3
	うち その他	74	24.4	4	1.0	1	0.3	-	-	93	11.5	172	9.5
定 時 制	不登校生徒数	185	100.0	101	100.0	81	100.0	47	100.0	1,442	100.0	1,856	100.0
	うち 前年度から継続	29	15.7	44	43.6	41	50.6	22	46.8	669	46.4	805	43.4
	うち その他	67	36.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	359	24.9	426	23.0
計	不登校生徒数	488	100.0	509	100.0	378	100.0	47	100.0	2,254	100.0	3,676	100.0
	うち 前年度から継続	63	12.9	171	33.6	130	34.4	22	46.8	1,007	44.7	1,393	37.9
	うち その他	141	28.9	4	0.8	1	0.3	0	0.0	452	20.1	598	16.3

(注)パーセンテージは、不登校生徒数に占める割合

(注)「その他」には、不登校生徒のうち前年度の状況が確認できなかった者を計上

(4-3) 不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数

区分	全日制		定時制		計	
	生徒数	(%)	生徒数	(%)	生徒数	(%)
不登校生徒数	1,820	100.0	1,856	100.0	3,676	100.0
うち中途退学に至った者	460	25.3	468	25.2	928	25.2
うち原級留置に至った者	133	7.3	148	8.0	281	7.6

(注) 印は不登校生徒数に占める中途退学者数及び原級留置者数の割合

(4-4)不登校になったきっかけと考えられる状況

区分	全日制		定時制		計		
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
学校に係る状況	764	29.7	584	23.7	1,348	26.8	
内訳	いじめ	1	0.0	0	0.0	1	0.0
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	194	7.5	159	6.5	353	7.0
	教職員との関係をめぐる問題	21	0.8	4	0.2	25	0.5
	学業の不振	204	7.9	237	9.6	441	8.8
	進路にかかる不安	158	6.1	31	1.3	189	3.8
	クラブ活動、部活動等への不適應	31	1.2	5	0.2	36	0.7
	学校のきまり等をめぐる問題	44	1.7	61	2.5	105	2.1
	入学、転編入学、進級時の不適應	111	4.3	87	3.5	198	3.9
家庭に係る状況	333	12.9	204	8.3	537	10.7	
内訳	家庭の生活環境の急激な変化	123	4.8	94	3.8	217	4.3
	親子関係をめぐる問題	146	5.7	73	3.0	219	4.3
	家庭内の不和	64	2.5	37	1.5	101	2.0
本人に係る状況	1,341	52.1	1,481	60.1	2,822	56.0	
内訳	病気による欠席	129	5.0	30	1.2	159	3.2
	あそび・非行	273	10.6	569	23.1	842	16.7
	無気力	530	20.6	526	21.3	1,056	21.0
	不安など情緒的混乱	225	8.7	123	5.0	348	6.9
	意図的な拒否	107	4.2	170	6.9	277	5.5
	その他本人に関わる問題	77	3.0	63	2.6	140	2.8
	その他	10	0.4	98	4.0	108	2.1
不明	125	4.9	97	3.9	222	4.4	

不登校生徒数	(全日)	2,573	(定時)	2,464	(計)	5,037
--------	------	-------	------	-------	-----	-------

(注1)複数回答可(複数回答のため、人数の合計は不登校生徒数と合わない)

(注2)パーセンテージは、各区分における不登校生徒数に対する割合(複数回答のため、割合の合計は100%を超える)

(4-5)不登校生徒への指導結果状況

区分	(1)全日制				(2)定時制				計			
	人数(人)	割合(%)	うち、単位制		人数(人)	割合(%)	うち、単位制		人数(人)	割合(%)	うち、単位制	
			人数(人)	割合(%)			人数(人)	割合(%)			人数(人)	割合(%)
指導の結果登校する又はできるようになった生徒	438	24.1	176	21.7	474	25.5	345	23.9	912	24.8	521	23.1
指導中の生徒	1,382	75.9	636	78.3	1,382	74.5	1,097	76.1	2,764	75.2	1,733	76.9
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった生徒	168	9.2	135	16.6	365	19.7	253	17.5	533	14.5	388	17.2
計	1,820	100.0	812	100.0	1,856	100.0	1,442	100.0	3,676	100.0	2,254	100.0

(4 - 6) 4 - 5の「指導の結果登校する又はできるようになった生徒」に特に効果のあった学校の措置

(単位/校)

区分	(1)全日制		(2)定時制	
		うち、単位制		うち、単位制
不登校の問題について、研修会や事例研究会を通じて全教師の共通理解を図った。	16	7	3	2
全ての教師が当該生徒に触れ合いを多くするなどして学校全体で指導にあたった。	23	8	9	4
教育相談担当の教師が専門的に指導にあたった。	12	2	5	3
養護教諭が専門的に指導にあたった。	20	3	9	3
スクールカウンセラー、相談員等が専門的に相談にあたった。	71	14	32	10
友人関係を改善するための指導を行った。	20	7	9	5
教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した。	25	9	11	4
授業方法の改善、個別の指導など授業がわかるようにする工夫を行った。	6	2	3	0
様々な活動の場面において本人が意欲をもって活動できる場を用意した。	12	4	6	1
保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった。	24	2	2	1
登校を促すため、電話をかけたリ迎えに行くなどした。	38	12	11	4
家庭訪問を行い、学業や生活面での相談にのるなど様々な指導・援助を行った。	14	3	5	2
保護者の協力を求めて、家庭関係や家庭生活の改善を図った。	37	15	10	5
教育相談センター等の相談機関と連携して指導にあたった。	9	4	3	2
病院等の医療機関と連携して指導にあたった。	15	2	3	2
その他	6	2	4	3

(注)複数回答可

(4-7) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

区分	全日制				定時制				計								
	相談・指導等を受けた人数		指導要録上出席扱いした人数		相談・指導等を受けた人数		指導要録上出席扱いした人数		相談・指導等を受けた人数(A)		不登校児童・生徒数における(A)の割合(%)		指導要録上出席扱いした人数(B)		(B)/(A)(%)		
		うち 単位制		うち 単位制		うち 単位制		うち 単位制		うち 単位制		うち 単位制		うち 単位制		うち 単位制	
学校外	(1) ~ の機関等で相談・指導等を受けた人数(実数)	261	76	2	1	86	66	0	0	347	142	9.44	3.86	2	1	0.58	0.29
	教育支援センター(適応指導教室)	17	5	0	0	3	1	0	0	20	6	0.54	0.16	0	0	0.00	0.00
	教育センター等教育委員会所管の機関(を除く)	18	5	1	1	3	2	0	0	21	7	0.57	0.19	1	1	4.76	4.76
	児童相談所、福祉事務所	18	10	0	0	17	12	0	0	35	22	0.95	0.60	0	0	0.00	0.00
	保健所、精神福祉保健センター	4	0	0	0	1	0	0	0	5	0	0.14	0.00	0	0	0.00	0.00
	病院、診療所	195	46	1	0	51	40	0	0	246	86	6.69	2.34	1	0	0.41	0.00
	民間団体、民間施設	19	8	0	0	8	8	0	0	27	16	0.73	0.44	0	0	0.00	0.00
	上記以外の機関等	11	8	0	0	11	8	0	0	22	16	0.60	0.44	0	0	0.00	0.00
(2) ~ の機関等で相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,449	663	-	-	1,637	1,265	-	-	3,086	1,928	83.95	52.45	-	-	-	-	
(3) 不明(実数)	110	73	-	-	133	111	-	-	243	184	6.61	5.01	-	-	-	-	
(4) (1)~(3)の合計	1,820	812	-	-	1,856	1,442	-	-	3,676	2,254	100.00	61.32	-	-	-	-	
学校内	(5) . による相談・指導等を受けた人数(実数)	460	153	-	-	257	203	-	-	717	356	19.50	9.68	-	-	-	-
	養護教諭による専門的な指導を受けた人数	344	99	-	-	213	171	-	-	557	270	15.15	7.34	-	-	-	-
	スクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数	251	88	-	-	66	45	-	-	317	133	8.62	3.62	-	-	-	-
	(6) . による相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,360	659	-	-	1,599	1,239	-	-	2,959	1,898	80.50	51.63	-	-	-	-
	(7) (5)~(6)の合計	1,820	812	-	-	1,856	1,442	-	-	3,676	2,254	100.00	61.32	-	-	-	-
(8) 上記 ~ , , による相談・指導等を受けていない人数	1,187	567	-	-	1,436	1,103	-	-	2,623	1,670	71.35	45.43	-	-	-	-	

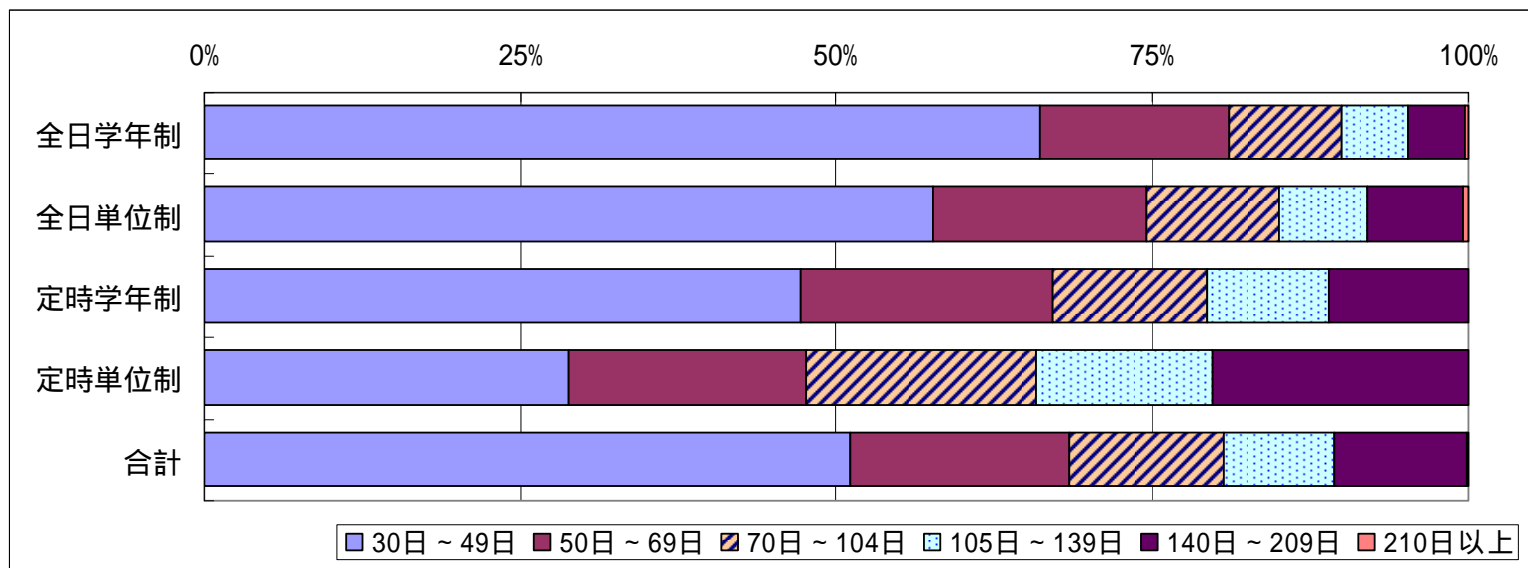
(注1) ~ 、 、 は複数回答可

(注2)(7)の人数および割合は、相談・指導を受けていない人数・割合

(4 - 8) 欠席日数別長期欠席生徒の状況

区分	長期欠席生徒数	欠席日数												
		30日～49日		50日～69日		70日～104日		105日～139日		140日～209日		210日以上		
		人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	
全 日 制	3,877	2,446	63.09	610	15.73	367	9.47	224	5.78	216	5.57	14	0.36	
内 訳	1 年 生	571	294	51.49	109	19.09	79	13.84	46	8.06	39	6.83	4	0.70
	2 年 生	974	603	61.91	162	16.63	86	8.83	59	6.06	60	6.16	4	0.41
	3 年 生	972	766	78.81	108	11.11	59	6.07	25	2.57	14	1.44	0	0.00
	単 位 制	1,360	783	57.57	231	16.99	143	10.51	94	6.91	103	7.57	6	0.44
定 時 制	3,258	1,195	36.68	627	19.24	510	15.65	396	12.15	529	16.24	1	0.03	
内 訳	1 年 生	538	188	34.94	95	17.66	85	15.80	76	14.13	94	17.47	0	0.00
	2 年 生	379	203	53.56	68	17.94	42	11.08	31	8.18	34	8.97	1	0.26
	3 年 生	325	178	54.77	77	23.69	33	10.15	18	5.54	19	5.85	0	0.00
	4 年 生	156	91	58.33	38	24.36	11	7.05	9	5.77	7	4.49	0	0.00
	単 位 制	1,860	535	28.76	349	18.76	339	18.23	262	14.09	375	20.16	0	0.00
計	7,135	3,641	51.03	1,237	17.34	877	12.29	620	8.69	745	10.44	15	0.21	
内 訳	1 年 生	1,109	482	43.46	204	18.39	164	14.79	122	11.00	133	11.99	4	0.36
	2 年 生	1,353	806	59.57	230	17.00	128	9.46	90	6.65	94	6.95	5	0.37
	3 年 生	1,297	944	72.78	185	14.26	92	7.09	43	3.32	33	2.54	0	0.00
	4 年 生	156	91	58.33	38	24.36	11	7.05	9	5.77	7	4.49	0	0.00
	単 位 制	3,220	1,318	40.93	580	18.01	482	14.97	356	11.06	478	14.84	6	0.19

(注)パーセンテージは、各区分における長期欠席生徒数に対する割合



5 中途退学者等の状況【公立高等学校】

(5-1) 課程・学年別中途退学者数

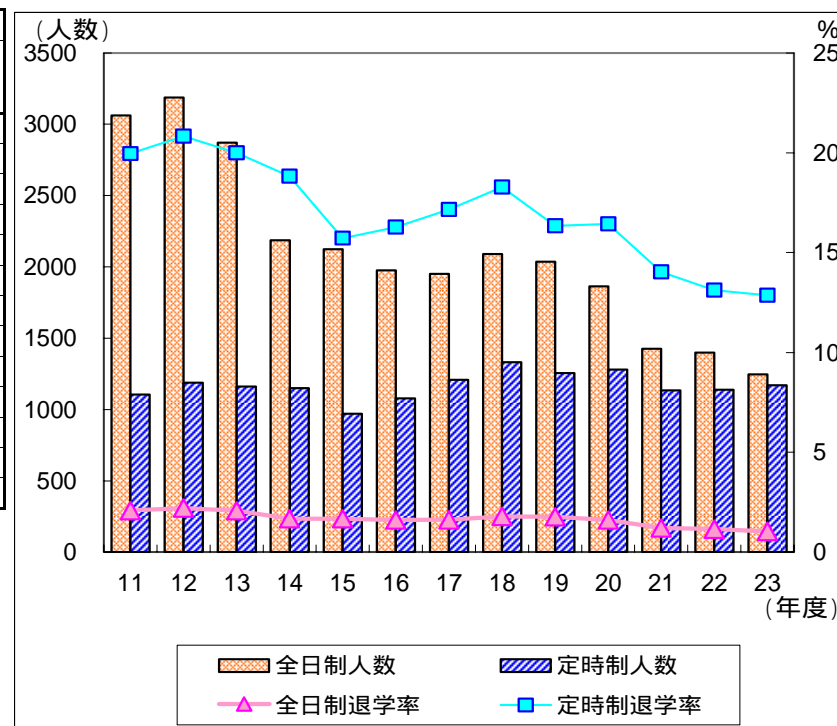
区分	全日制					定時制						合計
	1年生	2年生	3年生	単位制	計	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計	
中途退学者数	370	406	115	356	1,247	394	152	84	23	516	1,169	2,416

(参考)

中途退学者数及び中途退学率の推移

区分	全日制			定時制		
	人数	中途退学率	増減(p)	人数	中途退学率	増減(p)
平成11年度	3,061	2.09	0.18	1,104	19.95	0.63
平成12年度	3,188	2.21	0.12	1,187	20.83	0.88
平成13年度	2,871	2.07	0.14	1,162	20.00	0.83
平成14年度	2,185	1.67	0.40	1,150	18.83	1.17
平成15年度	2,125	1.67	0.00	971	15.72	3.11
平成16年度	1,976	1.60	0.07	1,078	16.28	0.56
平成17年度	1,952	1.62	0.02	1,209	17.16	0.88
平成18年度	2,089	1.79	0.17	1,331	18.28	1.12
平成19年度	2,036	1.77	0.02	1,255	16.34	1.94
平成20年度	1,865	1.61	0.16	1,279	16.44	0.10
平成21年度	1,426	1.21	0.40	1,134	14.03	2.41
平成22年度	1,398	1.16	0.05	1,139	13.12	0.91
平成23年度	1,247	1.03	0.13	1,169	12.85	0.27

(注)中途退学率は、平成23年4月1日現在の在籍者数に占める中途退学者数の割合



(5 - 2) 事由別中途退学者数

事由	全日制		定時制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
学業不振	116	9.3	146	12.5
学校生活・学業不適応	434	34.8	286	24.5
もともと高校生活に熱意がない	124	9.9	147	12.6
授業に興味がない	88	7.1	59	5.0
人間関係がうまく保てない	60	4.8	35	3.0
学校の雰囲気が合わない	53	4.3	15	1.3
その他	109	8.7	30	2.6
進路変更	531	42.6	396	33.9
別の高校への入学を希望	119	9.5	42	3.6
専修・各種学校への入学を希望	16	1.3	13	1.1
就職を希望	160	12.8	199	17.0
高卒程度認定試験を受験希望	96	7.7	36	3.1
その他	140	11.2	106	9.1
病気・けが・死亡	60	4.8	24	2.1
経済的理由	6	0.5	30	2.6
家庭の事情	40	3.2	114	9.8
問題行動等	20	1.6	10	0.9
その他の理由	40	3.2	163	13.9
定時制のみ				
仕事の多忙	-	-	132	11.3
勤務先の事情	-	-	3	0.3
その他	40	3.2	28	2.4
中途退学者数	1,247	100.0	1,169	100.0

(注1)中途退学者1人につき、主たる理由を一つ選択

(注2)構成比は、各事由における中途退学者数に対する割合

(5 - 3) 経済的理由の具体的な状況

事由	全日制		定時制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
授業料減免を受けていた者	0	0.0	1	3.3
奨学金の貸与を受けていた者	0	0.0	1	3.3
授業料の滞納があった者	0	0.0	0	0.0
上記のいずれかにも該当しない者	6	100.0	28	93.3
経済的理由による中途退学者数	6	100.0	30	100.0

(注1) ~ については複数回答可

(注2)構成比は、経済的理由による退学者数に対する割合

(5 - 4) 課程・学科・学年別中途退学者数

区分	全日制						定時制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)				
1 年 生	238	0.86	132	2.90	-	-	395	25.02	765	2.27
2 年 生	320	1.13	86	1.97	-	-	152	13.04	558	1.65
3 年 生	86	0.32	29	0.67	-	-	84	7.81	199	0.62
4 年 生	-	-	-	-	-	-	23	3.60	23	3.60
単 位 制	171	1.36	34	0.86	151	1.59	516	11.13	872	2.85
合 計	815	0.86	281	1.63	151	1.59	1,170	12.86	2,417	1.85

(注)割合は、平成23年4月1日現在の在籍生徒数(課程・学年等別)に占める中途退学者の割合

(5 - 5) 課程・学科・学年別懲戒による退学者数

区分	全日制						定時制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)				
1 年 生	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
2 年 生	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	0.09	1	0.00
3 年 生	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
4 年 生	-	-	-	-	-	-	0	0.00	0	0.00
単 位 制	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
合 計	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	0.00	1	0.00

(5 - 6) 課程・学科・学年別原級留置者数

区分	全日制						定時制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)				
1 年 生	189	0.69	71	1.56	0	-	186	11.78	446	1.32
2 年 生	223	0.79	61	1.40	0	-	97	8.32	381	1.13
3 年 生	57	0.21	18	0.42	0	-	64	5.95	139	0.43
4 年 生	-	-	-	-	-	-	22	3.44	22	3.44
単 位 制	3	0.02	1	0.03	0	-	106	2.29	110	0.36
合 計	472	0.50	151	0.88	0	-	475	5.22	1,098	0.84

(注1)原級留置者とは、平成24年3月末現在で進級又は卒業が認められなかった者をいう

(注2)割合は、平成23年4月1日現在の在籍生徒数(課程・学年等別(単位制を除く))に占める原級留置者の割合

(5 - 7) 課程・学科・学年別再入学者数

区分	全日制			定時制	通信制	合計
	普通科	専門学科	総合学科			
1 年 生	1	0	0	0	0	1
2 年 生	0	0	0	2	0	2
3 年 生	0	0	0	1	0	1
4 年 生	-	-	-	2	0	2
単 位 制	0	0	0	5	6	11
合計	1	0	0	10	6	17

(注)再入学者とは、平成23年度以前に高等学校を退学した者で、退学したときと同一の学校の同一課程・学科に平成23年度中に入学した者をいう。

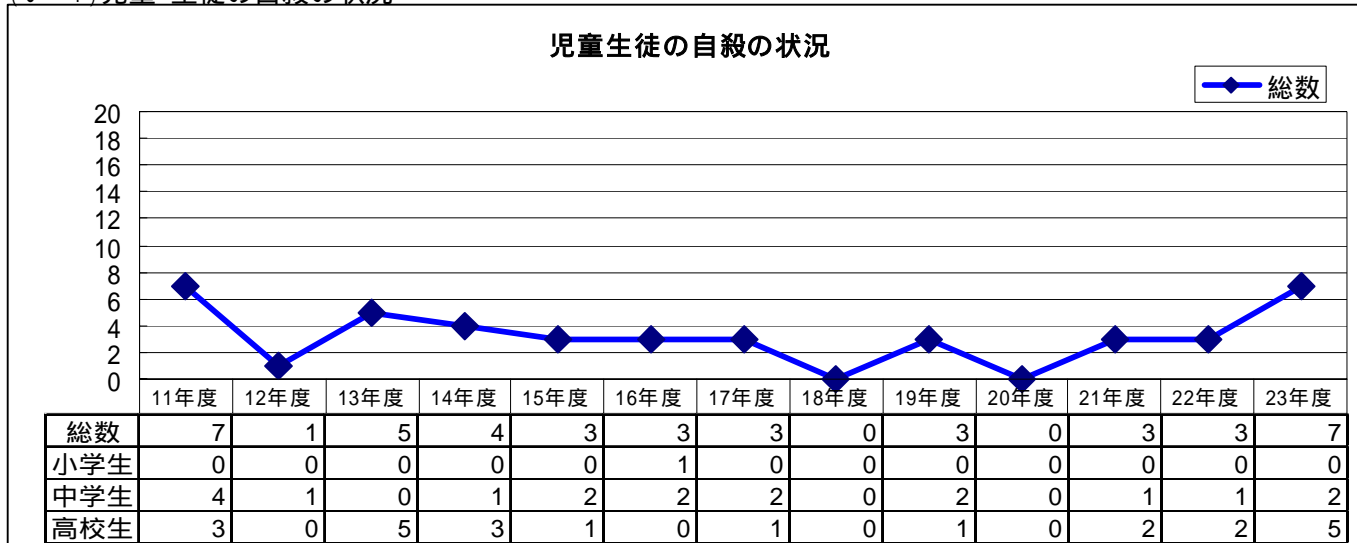
(5 - 8) 編入学者数

区分	全日制			定時制	通信制	合計
	普通科	専門学科	総合学科			
1 年 生	1	0	0	0	0	1
2 年 生	0	0	0	8	0	8
3 年 生	0	0	0	3	0	3
4 年 生	-	-	-	1	0	1
単 位 制	31	0	0	11	143	185
合計	32	0	0	23	143	198

(注)編入学者とは、平成23年度以前に高等学校を退学した者で、いずれかの高等学校に平成23年度中に入学した者の中から、「(5 - 7) 課程・学科・学年別再入学者数」を除いた者をいう。

6 児童・生徒の自殺の状況【公立小・中（中等教育学校を含む）・高等学校】

(6-1) 児童・生徒の自殺の状況



(6-2) 自殺した児童・生徒の学年別、男女別内訳

区分	小学校							中学生				高校生			合計	
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3年生		計
男子	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	1	1	4	5
女子	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	2
計	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	2	1	2	5	7

(6-3) 自殺した児童・生徒が置かれていた状況

区分	小学校		中学校		高等学校		計	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
家庭不和	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
父母等のしっ責	0	-	0	0.0	1	20.0	1	14.3
学業不振	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
進路問題	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
教職員との関係での悩み	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
友人関係での悩み(いじめを除く)	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
いじめの問題	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病弱等による悲観	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
厭世	0	-	0	0.0	1	20.0	1	14.3
異性問題	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0
精神障害	0	-	0	0.0	1	20.0	1	14.3
不明	0	-	2	100.0	2	40.0	4	57.1
その他	0	-	0	0.0	1	20.0	1	14.3

(注1)複数回答可

(注2)構成比は、各区分における自殺した児童・生徒数に対する割合。

7 出席停止の状況【公立小・中学校（中等教育学校を含む）】

(7-1)出席停止の措置がとられた小・中学校数及び市町村教育委員会数

区分	小学校	中学校	教育委員会数
平成23年度	0	0	0

(7-2)出席停止の学年別・男女別件数

区分	学年別件数											男女別件数						
	小学校							中学校				合計	区分	小学校	中学校	計		
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計		男子	女子	計			
平成23年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(7-3)出席停止の期間別件数

区分	1～3日	4～6日	7～13日	14～20日	21日以上	計
小学校	0	0	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0	0	0

(7-4)出席停止の理由別件数

区分	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	授業妨害	いじめ	その他	計
小学校	0	0	0	0	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

(注)複数回答可

8 教育相談の状況（県・市町村教育委員会）

（8-1）県・政令指定都市における教育相談機関及び教育相談員数

区分	機関 (カ所)	教育相談員		
		常勤(人)	非常勤(人)	計
教育センター・教育研究所	2	26 (13.0)	82 (41.0)	108 (54.0)
教育相談所・相談室	7	19 (2.7)	135 (19.3)	154 (22.0)

(注1)()内は、1機関当たりの平均教育相談員数。

(注2)「教育センター・教育研究所」とは、教員研修、専門的研究、教育相談等の活動を行う総合的機関。

(注3)「教育相談所・相談室」とは、主として教育相談を行う機関のことであり、教育委員会や地方教育事務所の建物の中に設置されている相談室や相談コーナーを含む。

（8-2）県・政令指定都市における相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	計
教育センター・教育研究所	6,589	6,112	1,545	0	14,246
教育相談所・相談室	12,629	6,567	166	51,269	70,631
計	19,218	12,679	1,711	51,269	84,877

(注1)訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に向向いて相談を受けるものをいう。

(注2)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3)各件数には、小・中・高等学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

（8-3）県・政令指定都市における来所相談におけるいじめ及び不登校についての教育相談件数

区分	小学生	中学生	高校生	その他	計
教育センター・教育研究所での来所教育相談件数(A)	2,408	1,950	1,161	1,070	6,589
教育相談所・相談室での来所教育相談件数(B)	4,248	6,822	1,147	412	12,629
来所教育相談総件数(AとBの合計)	6,656	8,772	2,308	1,482	19,218
うち、いじめに関する教育相談件数	26	34	27	4	91
うち、不登校に関する教育相談件数	1,587	5,175	819	830	8,411

(注1)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注2)各件数には、小・中・高等学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-4) 県・政令指定都市における電話相談・訪問相談・巡回相談におけるいじめ及び不登校についての教育相談件数

区分		小学生	中学生	高校生	その他	計	
教育相談件数	電話相談	2,284	2,363	5,204	2,828	12,679	
	訪問相談	579	480	322	330	1,711	
	巡回相談	31,073	20,116	80	0	51,269	
内数	いじめに関する相談	電話相談	385	266	175	306	1,132
		訪問相談	0	0	0	0	0
		巡回相談	168	216	2	0	386
	不登校に関する相談	電話相談	206	372	345	523	1,446
		訪問相談	85	152	36	43	316
		巡回相談	1,065	5,004	8	0	6,077

(注1)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注2)各件数には、小・中・高等学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-5) 市町村(政令指定都市を除く)の教育委員会が所管する教育相談を行っている機関の状況

ア 教育相談機関数

機関数(カ所)	62
---------	----

イ 教育相談員数

区分	常勤	非常勤	計
人数(任)	39	179	218
構成比(%)	17.9	82.1	100.0
1機関あたりの平均教育相談員数(人)	0.6	2.9	3.5

ウ 相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	計
件数(件)	18,006	9,353	2,906	2,492	32,757

(注1)訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に出向いて相談を受けるものをいう。

(注2)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3)各件数には、小・中・高等学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。